臺灣日日新報 夕刊
二月二十三日
夕刊定價一部金二錢

陸軍首腦部會議で
增兵斷行に決定す
本日の閣議に附議決定の上
○○師團外若干名に出動命令

【東京二十二日發電通至急報】二十二日深更の陸軍首腦部會議の結果愈よ增兵斷行に決し二十三日荒木陸相は外務、海軍、大藏の三大臣と協議し意見合致すれば同日の定例閣議に附議決定の上待機中の第○○師團外若干名に出動命令を發するに決定した

對日經濟封鎖の
請願書米大統領に提出
極東危機委員會から

【ワシントン二十二日發聯合至急報】日支事變を機とし組織された極東危機委員會は本日更に對日經濟封鎖の請願書を大統領に提出した、右は十七州四十七大學の百五十七名の連署である

米大統領は受諾せぬ

【ワシントン二十二日發聯合至急報】フーバー大統領は各種對日經濟絶交請願を受諾せぬ事確實となつた尚米上院大勢は對日經濟絶交に反對した

英外相壓迫せぬこと言明

【ロンドン二十二日發聯合至急報】英外相は本日下院で對日經濟絶交を強調壓迫せぬと言明した

支那側は更に十六條の
制裁規定適用要求か
該規定適用は前例がない

【ゼネバ二十二日發電通】上海の事態擴大と共に聯盟の空氣が極度に惡化したのを利用して支那側は規約第十六條の制裁規定の適用を要求するかも知れぬと懸念されてゐるが該規定は未だ適用された前例がないので聯盟では支那側が斯る要求を提出した場合之を如何に取扱ふべきやに付き苦心してゐる模樣である、多くの聯盟國は第十六條を適用する際は總會全部の行動として之に權威と力を持たせねばならぬとの意見を有し、或有力聯盟國は理事會が徒らに勸告のみを繰返して何等爲すを得ないとすると聯盟その物を困難な立場に陷れその存立を危くするとして有效な方法に付き考慮してゐる

いよいよ今日から
大場鎭の線に總攻擊
この戰鬪で大局を制し得る

【東京二十二日發電通】二十二日夕刻までの我第一線は大體楊行鎭南方吳淞クリーク附近より孟家口附近を經て閘北に至る線に進出してゐる模樣で、從つて二十三日は大場鎭の線にある敵第二陣地の前面に達し同日中に敵陣地に對する攻擊に著手するものと見られるが同方面の敵陣地は極めて堅固なるに加へ大部隊が展開しつゝあり、且つこの陣地まで後退する事は敵軍に取り豫定の退却とも見られるのでこの線に於ける戰鬪こそ總攻擊開始以來の大激戰を豫想され、之に依つて作戰の大局が大體に於て制せられるものと軍部中央部では豫想してゐる

大場鎭火災を起す

【上海二十二日發電通】大場鎭は二十二日正午火災を起し午後六時尚旺んに燃えてゐる飛行隊の偵察に據れば敵は同地の線で我軍を阻止せんとするものの如くである

壯烈な空中戰で
見事に敵機を射落す
小谷飛行大尉は戰死

【上海二十二日發電通】二十二日午後三時蘇州の敵飛行場偵察のため第○航空戰隊の飛行機三機が同地上空飛行中敵の戰鬪機と壯烈な空中戰を演じ見事敵機一臺を射落した、敵機は八百米の上空で機關部を射たれ白煙を擧げて墜落木葉微塵となつた、この空中戰で○○乘組飛行大尉小谷進氏戰死、同乘の[illegible]大尉は無事歸還した

閘北の敵を反擊沈默さす
廿二日海軍側に死傷者なし

【上海二十二日發電通】司令部發表、閘北の敵は昨夜と本日我が陣地に對し砲擊を加へたるを以て我軍は爆擊を加へて反擊しこれを沈默せしめた、海上部隊及び飛行機は前日に引續き陸軍の作戰を有效に援助した、本日海軍側に死傷者なし

北停車場の敵裝甲車
我總領事館に向け猛射
敵彈米、伊艦附近に落下

【上海二十三日發電通】敵は新に北停車場に裝甲車を備へ八吋砲より我總領事館に向け猛射中で彈丸は電信局、領事館屋上を越え黃浦江碇泊中の米國旗艦ホーストン號、イタリー軍艦リヴイア號の周圍に落下してゐる

閘北方面の
我居留民被害

【上海二十二日發電通】江灣鎭、大場鎭方面に移動した隙に乘じ閘北の敵は午後六時頃より一齊に邦人居留區域を砲擊し來り我軍も之に應戰したが敵の砲彈、[illegible]彈等各所に落下して火災を起し北四川路一帶の邦人は續々日本人俱樂部等に避難した、長谷路の日本民家燒かれ北四川路海軍武官室に延燒した又東寶興路に砲彈落下し中部小學校訓導稻田六一郎、山本省吾兩氏が即死した

詳細調査の上
賠償を要求
國府から抗議提出

【上海二十二日發聯合】國民政府外交部は南京上村領事を通じ重光公使に對し二十日付で左の意味の抗議を寄せた

一月二十八日以來上海方面に於ける日本軍の爆擊、日本浪人の暴行による各種の損害に對し損害賠償要求の權利を留保する、右損害は詳細調査後具體的要求を提出すべし

敵の逆襲をうけ
下元○團○隊激戰

【上海二十三日發聯合至急報】昨夜廟行鎭の下元○團○隊は敵の逆襲を受け激戰中

戰場には
累々たる死體

【上海二十三日發電通】昨日の戰鬪に於ける支那側負傷者中租界内病院に後送されし者三百五十名以上外に後送されし者約一千名、戰場に遺棄されてゐる死者[illegible]計二千を下らぬ模樣である

下元○團○隊
死傷者

【上海二十三日發聯合】昨夕廟行鎭の逆襲を受けた下元○團○隊の死者二十[illegible]負傷者六十名を出した[illegible]傳へられてゐる

馬占山突如
重態に陷る

【[illegible]】[illegible]

した

我飛行機の
活動

【上海二十三日發電通】昨日江灣方面の戰鬪の效果は主として我飛行機と砲兵の威力に依るもので特に飛行機の活動は眞に目覺ましく[illegible]繰返し各種の妙技に大膽にも敵陣五十米の低空に降り敵の密集兵團陣地等を猛爆擊し[illegible]壯烈を極む

敵のダムダム彈
村井總領事から各國領事
及聯盟派遣員に送付

【上海二十二日發電通】第十九路軍及び便衣隊は國際法禁止のダムダム彈を旺んに使用しつゝあり、その蠻行に對し村井總領事は二十二日午後各國領事並に聯盟派遣委員等に過般來押收した小銃機關銃彈等のダムダム彈現物を送付し詳細報道する所あつた

關東軍石原參謀の
意見具申骨子
陸軍中央部も是認

【東京二十三日發電通】二十二日陸軍首腦部に報告された關東軍石原參謀の意見具申の骨子は左の如くであつて大體中央部でも之を是認してゐる

一、新國家は將來如何に進むとしても日本が干與すべき限りではないが好意を以て之に對すべきである

一、匪賊の掃蕩に我軍、[illegible]を[illegible]することと[illegible]に將來之が[illegible]のために日本も協力すべきである

一、右目的達成のため○個師團及び鐵道守備隊を常置する必要がある

一、在滿帝國諸機關の統一は勿論必要であるが新國家の對日方針の見極めが付くまでは暫く現狀のままで事態の推移を見るべきである

一、[illegible]解決に依る利益は一部資本家に獨占せしむることなく努めて勞働無產大衆に振向け得るるが如く國家の力を以て統制しなければならない

敵の死傷者

【上海二十二日發電通】二十二日逆襲し來れる閘北の敵は我が反擊に會ひ多大の損害を受けて退却した敵の死傷者頗る多くトラックに[illegible]フランス租界病院に收容した

江灣鎭の敵
二回逆襲

【上海二十三日發電通】江灣鎭の敵は昨夜一箇大隊の增援を得て午後十一時と今朝三時の二回我第一線に逆襲したが二度とも激戰約一時間後に敵は[illegible]の壕で死體を遺棄した[illegible]

休戰調停の
再提議
英國はまたその手段をとらず

【ロンドン二十二日發電通】外務省公表に依れば上海事件に關し英國はまた休戰調停の再提議の手段は執つてゐないが、外相サイモン氏は聯盟總會出席のため二十二日ゼネバ行の豫定であると

その日その日

〇

政友の大勝も大勝、三百名は[illegible]いた、政黨内閣となつてからの新記錄で民政は其の半數以下

〇

政策に對する國民の共鳴が今度は明確になつた、必ずしも官權や金權の威壓のみではない

〇

興望が勝つと相場が決つてゐる日本ではあるが、少々政友會は勝ち過ぎた嫌ひもある—

〇

絶對多數を占めるとそろ〳〵内訌が起る事は前の民政黨にも例がある、殊に内部的に紛糾の多い政友會だ、ご用心々々

〇

日本の國論一致—いよ〳〵ことを擧く世界に示す上には、政府の大勝は此の際[illegible]に意義がある

〇

果然、蔣介石の中央軍が戰線に立つてゐる、之で日支紛爭の根柢を一層深くさせやう

〇

日本改めて陸軍の○○を斷行に決す、事態は擴大と申す外はない

〇

介石の中央軍が戰鬪に參加するものと見てゐる筈のだらう、何しろ容易ならぬことだ

〇

ダム〳〵彈を自分で使つてゐながらゼネバでは日本になすり付けて騷しい國、好い度胸だ

〇

總選擧も終つた、總督の後任決定と共に官界の陣容も一新を見ねばなるまい

〇

本島の官界も公平な見地から清算をする點が多分にある、歪められたのを眞直ぐにする丈けでも一仕事だらう

人事

▲[illegible]（鐵道ホテル）

▲[illegible]

▲[illegible]

▲[illegible]

火の鳥
【24】

中村星湖作
吉本雅生畫

奇怪な送別會（二）

英語でクリスマスといふ基督降誕祭を、フランス語ではノエールといふ。このノエールの夜のレヴエイヨン（夜食）の樂しさは、ヨーロツパの大人たちに取つて、一年にたつた一度の書入れの樂しさだと言つてよからう。中でも[illegible]りの趣味を解する人々に取つては、この夜一夜が地獄と天國の境目にあると言ひ傳へられる、地上聖誕の面影を髣髴させるに足りた。それはちやうどあちらの子供たちに取つて、ノエールの翌る朝、[illegible]の上や大床の前の木履のなかに發見される、サンタクロスのカド（贈物）に擬へた繪本やお菓子が、ほんたうに空から降りて來た贈り物だと思はれ、老人の、煙突の穴をうかがつて置いて行つてくれた物と思はれると同じやうに。

何かと言へば直ぐに踊りたがるフランス人も「天下晴れて」といふ日本語が持つてゐるのに似た朗らかな氣持で、夜つぴて踊つて踊りぬくのは、恐らくこの夜と、あの革命記念祭の「七月十四日」の夜だけであらう。だが、後者は前者に比べると、歷史的の因緣が新しくて淺いためか、季節やそれに伴ふ風物が異なるためか、神秘、[illegible]の趣に乏しく、從つてその夜行はれる饗宴や舞踏も、普通の遊蕩とさう大した隔たりはなかつた。

すくなくとも、秋山は、[illegible]ではあつたが六七年をこの國で過ごした經驗から、このノエールの夜にとくべつ深い興味を感じてゐた。その最後の夜を、何處で、如何に送るべきかにかれらしい空想的の考慮を致したのだつたが、突然おとづれて來た新城夫人のために、かれがおよそ組立ててみた計畫はすつかりめちや〳〵に打壞されたのだつた。

その日の夕方、[illegible]雨の降るポルト・ドルレアンの[illegible]を[illegible]小型の自動車のなかで、かれは氣が[illegible]やうにふつと目を開けた。かれの任務からそこまで、さう遠い距離ではなかつたが、車の[illegible]のために[illegible]か、それともほかの原因でか、かれは眠るともなく車のなかでうたた寐したものらしかつた。

其時、かれの目に最初に映つたのは、勿論、運轉手台にむかう側にきになつてゐる繁子の後姿だつた。それがいつぞやのやうに少しか何かの[illegible]のショウアではなく、普通の女らしい外套を著て、毛皮の襟卷を卷いてゐるために、かれは却つていつぞや同じ[illegible]の片隅でかの女に出逢つたことを思ひ出した。

「今日もまた、飛んでもない方向へ連れて行かれるんぢやないかしら？」

[illegible]場を過ぎた自動車が、交通整理の巡査のために一時ははばまれて、やがて明るい街市へ走込んで行つた時、かれはまた不安のかかつてゐるやうな顏でぼんやりと考へた。

「いや、さうでもないんだ。今夜は新城の阿父の友人の津村とかいふ男の送別會が[illegible]のところにある、そこへ[illegible]出席することになつてゐるから、通りに來合せたやうな顏をしてあそこに行つてくれ、新城夫婦とは既に打合せてある。」と繁子は云つたんだ。

さう思ふと、かれはなぜともなく、ぞッと身ぶるひした。それははつきり目ざめて、冷える夜の寒さが身にしみたためでもあつたらうが、今夜あの新城武と逢ふことを迂闊に繁子と約束して、かの女の車に乘込んだ、自分の愚かさに氣付いたためでもあつたらう。

「巴里を發つ前に一遍はあの男にも逢つて置かう。そして、古いいざこざはすつかり清算して、仲直りの出來るものならした方がよい。それには一人では危險が感じられるから、小谷君にでも一緒に行つて貰つて、と思つてゐたのに……口說き上手の繁子の口車に乘つておれはつひその氣になつたんだ。おれが馬鹿だつた。その上、おれは好い氣になつて、あれの教へるやうな[illegible]を[illegible]しく受けたんだ。」

その事までを思ひ出して「いけない事をしてしまつた！」といふ風にかれは首を一つ振つたが、やがて[illegible]と一緒に目をつぶり、腕を組んだ。

品質日本一
ヤマサ醬油
食べて美味しく使つて經濟
宮內省御用達
ヤマサ醬油株式會社

東拓總裁か臺灣總督
井上孝哉氏何れかに就任
選擧の一段落と共に
後任總督も近く決定

【東京二十二日發本社特電】總選擧は政友會の豫想以上の大勝で政局は茲に始めて安定し、政府は是から愈々本腰に年來主張し來つた政策の實行に取掛かるのであるが、臺灣總督の問題たる後任總督の決定が注目の的であるが、其後の推移は次の如くである。即ち太田總督の辭表は十八日受取つたけれども、政府は其選擧を目前に控へて居るので之が[illegible]けて今日迄發表を見なかつたので片付いてからといふわけである。去る十五日井上孝哉氏に決定の電報が飛んだのは、森內閣書記官長がウカリそんな見當であるが（勿論未決定ではあるが）をもらした事から出てゐるといふ事である、併し今日も尚井上氏が有力な候補者として後任に擬せられてゐる事は勿論である、政友會では二十二日午前十時から本部に幹部の會合を開いたが、その席上では近く辭任を見るべき東拓總裁の後任に井上氏といふ話しが出たさうである、東拓では同日株主總會が開かれたが、其の席上で[illegible]などは出ず、無事閉會した、東拓本社では右に付き「東拓總裁は政府が任命するので、株主總會には關係はない、官民閥總裁の辭表は未だ出て居ない」と語つてゐるが、官民閥總裁が近く辭任するであらうことは間違ひないところである、それで井上氏が東拓入りをするか何うかで臺灣總督の後任の人選の範圍が狹められて來るわけであるが、井上氏が臺灣總督又は東拓總裁二つのうち何れかに就任すべき事は動かぬ所であると觀られてゐる

東拓へ

［前略］井上氏か[illegible]に就任したものは僅かで三人だつたと言ふのだから愈氏してゐる、この島に同文館內でも[illegible]に[illegible]も近く[illegible]するためには數十萬里を[illegible]で八丈島をゆくのである
何人が成るか、大蔵總理の意中も決定しては居らぬらしく、從つて下相談を受けた人もない、內閣でも除程愼重に考慮してゐる様である、併し太田總督の辭表も既に出てゐることであるから近く上奏の手續きを執り、それと同時に後任の發令をなすべく、選擧の一段落と共に愈々具體的に進行することになつてゐる、知事局長級の異動に內地の地方長官の二次異動と關聯して行はれる模様である、なほ關係局長も田の運動盛んである

政府の勝利で聯盟に衝動

【ゼネバ二十三日發聯合】日本の總選擧結果政府の壓倒的勝利の報は當地にある各國聯盟代表にショックを與へ、日本の政局安定とともに[illegible]と見てゐる

腦丁の負傷

【新竹電話】新竹州大湖郡[illegible]水山[illegible]腦丁古阿[illegible]（三）は二十三日午前九時頃大湖郡[illegible]地內五丁の地點において樟腦採取のため樟木を伐倒した際倒れた樟木の下敷となり即死した

畠山田中兩氏が理事の候補
臺灣電力の總會で
六分の配當案可決

【東京二十二日發本社特電】臺灣電力會社では本日午後二時より鐵道協會にて株主總會を開き、松木社長より營業成績に付き說明の後年六分配當の原案を可決した、引續き理事一名改選の件は取締役一任となり社長より候補者として畠山敏行、田中正夫兩氏を推薦し更に山中、岡田、永田、西三重役改選の件は三時半[illegible]決し、三時十分閉會した、臺灣電力の件に付いては取敢ず、總督府に對し認可申請の手續をなす筈であるが、總督府に於て畠山敏行氏に對し認可を發するや否やは當地に於ては疑問とせられてゐる

朝日丸入港

でレゲユー・メンバー[illegible]十七日後の港[illegible]

市內見學[illegible]より市內[illegible]てゐた[illegible]

三井物產裏に勸銀支店を建築
技師を伴つて來た
近藤勸銀支店長語る

【基隆電話】朝日丸が正午入港した、乘客二百六十一名、勸銀千六百四十八萬、勸業銀行臺北支店長近藤有曾氏が總會から歸つて來たが氏は語る
「本期配當一割、勸銀の本島貸出しは約七千萬圓、貸出しは大部分小口で今後も大來同じ方針をとつてゆくつもりである、投資額の大部分は內地資金で本島で勸業債券發行による資金は極めて少い、今回は辯業技師を[illegible]
氏を伴つて來た、之れは臺北三井物產支店裏手五百坪の所に勸銀支店を新築する爲である、二階建で相當な建物であるがこれから同氏が實地につき設計することになつてゐる

基隆中學校長著任

[illegible]同船で新任基隆中學校長[illegible]木簡氏が著任したが語る
[illegible]永い間福岡縣の視學をしてゐた

獨逸銀行救濟緊急令

【伯林二十二日發聯合】大統領ヒンデンブルグ氏は本日獨逸銀行救濟に關する緊急令に署名した、右は四億馬克の現金金融機關に[illegible]し政府が[illegible]五千萬馬克を[illegible]すべきことを規定したものである

外人奇術師がつり錢詐欺
お手のものの早業で
遂に北署に捕はる

昭和五年の頃にポーランド人の[illegible]鉄物接受事件があつて以來、臺北市には絶えてこの種の犯罪は無かつたが、二十一日午後六時頃北署管內に又も右手口の犯罪があつた、被害者は市內太平町三の七七第三世界館の樓手總長屋長[illegible]商店[illegible]大帝と云ひ、右時刻に[illegible]の一外人が來店して第二十九銭の[illegible]物に十圓紙幣一枚を出して九圓六十一錢の釣錢を[illegible]かの際に奇術師の如き早業で[illegible]置いてあつた十圓札一枚を窃取逃走したのを後になつて發見した、屆出でに接した北署刑事係は清水[illegible]部指揮の下に[illegible]刑事部長以下刑事全員が夜を徹して市內各旅館をしらみ潰しに搜査した結果、同日午後十二時頃になつて市內西門町二の六吉川下宿屋に投宿中のペルシヤ人ターコ・ペトロウチ（三〇）の犯行と判明したが、その時既に犯人は風を喰つて逃走した、北署は[illegible]臺北驛[illegible]も手配して二十二日午前四時頃市內入船町三の七三[illegible]で犯人を發見逮捕したが何處迄も大膽不敵な犯人は北署刑事部屋へ連行される や訊問にかかる三河內以下の刑事に對し
「何小癪な」
「これ支那人、あなたに用事無い」
などとほざき、果てはボクシングで刑事に抵抗し、刑事部屋の窓硝子を破壞したりして手に負へないので取り敢ず取調べを止めて留置場に放り込んだ、北署刑事係の取調べた所によれば右[illegible]犯人ターコは[illegible]

陸軍記念日を卜し
陸軍歌を宣傳發表
作詞は土井晩翠博士
作曲は戸山學校軍樂隊

【東京二十三日發本社特電】陸軍省では今回新作の陸軍歌を作り土井晩翠氏に依頼して陸軍歌を作り、戸山學校軍樂隊がこれを作曲して二十一日は陸軍省內に於て[illegible]以下參集して第一回の演奏を行つたが右は全六節より成り勇壯な感じと進取の氣に充ちたもので、來る三月十日の陸軍記念日を卜し全國的に宣傳發表し陸軍歌として新日本の青年に高唱せしむる事となつた、歌詞左の如し

明治天皇御詔しの

一
五條のおしへ畏こみて
旭の國の光りたれ
旗も旭のしるしなる
我が帝國の戰人

二
降魔の利劍ふり翳し
無道を討てる我が歷史
日清日露征役の
[illegible]けるに光榮とし
ああ帝國のため振へ

三
奉天遼陽旅順港
同胞數萬紅き血を
注ぎし所今にして
その實結びて滿蒙の
恣しく々の旭照る

四
東亞の空に荒れんとき
正義共に[illegible]によりて
生きて子孫のため努め
死して護國の鬼たらむ

五
三千年の國の粹
一兵一死惡く
鄉の[illegible]化と立たんとき
まともに向ふ何ありや
一もて千に當るべし

六
東亞に永く百年の
平和來らん我が使命
これ文武そなはりて
世界憚まず[illegible]に克たん
ああ皇國は神の國
但し多少の變更はあるべしとの事である

淡水河を挾んで大規模の白兵戰
軍隊と鄉軍、青年團、學生が
陸軍記念日の催し

來る三月十日の陸軍記念日は時局に鑑み特に盛大に擧行することは既報の通りであるが、臺北州では二十二日午後三時から伊藤地方課長、兵事主任、臺北市の佐々木庶務、兵事主任等集まり主催者を臺北州とするか市にするか、又これに伴ふ係員事務分擔につき種々下打合せを行ふところがあり、この結果にもとづき一兩日中に軍部と打合せを行ひ關係各方面の打合會を開催することとなつた、計畫案の大要につき仄聞するところによれば、軍隊が攻撃軍となり淡水河を挾んで臺北市を攻擊し、これに對し在鄉軍人、青年團、女學生などが參加し、夫々の部隊に付き、飛行機からは爆彈を投下し水中煙幕を試みる筈で、軍隊の渡河に要する船も四十隻を用意し頗る人々の目に立ふべく恐らく當日の白兵戰は壯觀を呈するものとみられてゐる

衆議院議員當選者

北海道一區
岡田氏當選

【東京二十三日發電通】北海道第一區は投票整理の結果左の如く岡田氏が當選し一柳氏が次點と決定した
當選　一三、五八九　岡田伊太郎（政元）
次點　一二、五八二　一柳仲次郎（民前）

三區の前次郎氏は惜くも落選したが投票整理の結果次點者であつた

鹿兒島縣

第三區（定員三名）
一五、九〇〇　金井正夫（政新）
一五、七八一　津崎尙武（政前）
一一、三二九　永田良吉（政前）
次點
七、六三七　山元龜次郎（社民新）

原氏は次點

【東京二十三日發電通】茨城縣第[illegible]

當選者各派別
全國に亙り殆ど確定

衆議院議員の當選は一部未開票の岡山縣第二區を除いて全部確定したが同區の情勢も殆ど確定し未開票部分に依つては大勢に影響がないと觀られる、總局各派別左の如し

政友	三〇二
民政	一四六
中立	六
安達派	五
社民	三
勞大	二
革新	二
計	四六六

與黨大勝理由
當局者の觀測

【東京二十三日發電通】今回の政府黨の壓倒的大勝に關し當局者の觀測左の如し
一、政黨政治の圓熟期に入つて國民が在野の[illegible]用を知悉すると共に何等かの一轉機を待望し力強い政治の出現を要求してゐる
二、時局は極めて重大なる際強力なる政府の出現を要望し殊に對外政策に對する國民の信賴を得てゐること
三、民政黨は濱口、安達兩氏を失ひ更に井上氏を亡くしたこと

總選擧の靜穩終始は
普選精神の普及
中橋內相の談

【東京二十三日發電通】中橋內相談
選擧取締は極めて公正適正で取分け言論文章に依る選擧運動は法令の範圍內で最大の自由を認めた選擧犯罪の檢擧に就ても從來の弊風に陷らぬ樣意を用ゐた何れにしても總選擧が靜穩に終始したことは普選の精神が國民に普及してゐる證左である、幸ひ現政府が國民の信賴を得て內外の難局に善處し國民の期待に背かぬことを決心してゐる

全國一の棄權率
八丈島支廳管內青ヶ島村

【東京二十三日發本社特電】今回一般[illegible]の高い[illegible]これは八丈島支廳管下青ヶ島村の棄權率九割六分四厘であら、八十四人の有權者は八人、[illegible]

大政戰の跡
民政は慘たる敗北

大政戰の跡を見やると民政黨は統率者なるもので大敗戰の形跡を殘る處に色づけてゐる、民政が割合に好かつたのは島根縣第一區、長野縣第一區位のものので他は大概、[illegible]
の民政黨代議士を出してゐたのを全敗させ定員十一名全部を政友にしてしまつた、最も政友會の躍進振りを見せたのは宮城縣で定員五名の中四名までを出してゐた民政黨が全滅させられ五名共政友に占められてしまつた、[illegible]へ政友を增加して[illegible]

[illegible]であるが非公認が三名も當選してゐる、如何に大敗勢か覗はれたかが最もよく解る、此の縣で前回落選した川村總督[illegible]不島敬夫氏が今回は第二位で當選し、民政から出た前代議士で寒北[illegible]は落選の憂目を見た、[illegible]

地盤た[illegible]

[illegible]

工藝品振興の座談會
廿七日商品陳列館で

[illegible]

內地觀光團
募集を開始

[illegible]

小川海軍軍醫中將逝く

【東京二十三日發電通】海軍軍醫中將小川[illegible]氏は豫て[illegible]二十二日午後六時半逝去した

トロツキー親子の民權を剝奪

【モスクワ二十二日發電通】ソヴエート政府はトロツキー夫妻及び長子レオの三名を反革命を理由にして民權を剝奪した

聯合青年團結團式
瑞芳公學校で

【基隆電話】基隆郡教化聯合會發會式並に聯合青年團結團式は二十二日午後二時から瑞芳公學校講堂で擧行された、州より知事代理[illegible]部內務部長、[illegible]

日支事變殉死者追悼會

[illegible]

豐原信組の取付
自然中止か
用意の現金廿餘萬圓

【臺中電話】豐原信用組合長の拘引は組合幹部に反感をもつものの逆宣傳となり、二十二日取付を演つた豐原信用組合を同日午後六時半訪へば部から係官が出張し居り、又組合幹部六、七名が取付の善後措置について秘々協議中であつたが、組合長代理黃[illegible]氏外二、三のものは交々語る
一、擔保貸　二十七萬四千六百
一、信用貸　二十一萬六千六百六十九圓
一、積立金　十一萬五千九百六十八圓

組合長の取調べ
一兩日中に終了

【臺中電話】豐原信用組合の取付騷ぎの原因となつた同組合長[illegible]の被疑事件は昨年九月頃新竹州[illegible]地を抵當に出した[illegible]

用意し てあるから[illegible]

武松檢察官長新竹州視察

【新竹電話】武松檢察官長は[illegible]

五千圓獻金の打合會

【中壢電話】中壢郡下に於ける[illegible]

浄土宗祖降誕記念法會

二十五日午後二時より[illegible]

阿片密輸事件擴大せん
馬公支廳緊張

【馬公二十二日發本社特電】[illegible]

約二千圓を騙取す
印鑑を僞造して

【臺南電話】[illegible]

ウエルカム

商況
二月廿三日

米況

[illegible]

大氣概況

[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戸期米

[illegible]

株況

[illegible]

福福乃名藥
淋病と小便檢査
りん病　ばいどく
百日咳[illegible]
ニセ藥
[illegible]

殘月譜（111）

志乃田廸司作

清水三重三畫

打ち明け（二）

「[illegible]」

[illegible]代へで飯んだ[illegible]。

「おとつちやん！お武士なんて、つまらないものぢやな」

またしく[illegible]つて居た[illegible]衛門が、

「どうしてだ？」

と訊ねた。

「威張つたつて、威張つぱ[illegible]出來やしないやないか」

「ほう、何故[illegible]は、そんなことを云ふのぢや」

「だつて、今日さ、おらによく似た子がさ、[illegible]と一緒になつてたや、いつも威張りくさつて、[illegible]うんと、とつちめてやらうと[illegible]かつた所ちや、その子のおとつちやんが出て來てなあ」

「ふむ」

「睨んだぜ、そのよく似てる子を[illegible]があつてはなりませぬ」そつて

「て」

[illegible]には言葉と眼付を眞似て見せた。

「まあ！そんな眞似をするものぢやありませんよ、おほほ」

お妙が面白さうに笑つた。

「おつかさん、さうすると、意氣地がないや、その子さ、はつ、と答へて、殴りかけたのを、地面へ手をついてしまつたぜ、その爲めに反つて足蹴にされたり、[illegible]ひつかけられたりしたぜ」

「――で、その所ちやん、默つて居たかい？」

「ああ、默つて、下を向いたままちやつたよ」

「ふーん、偉い坊つちやんぢやなあ！」

見習ひなさい、と云はぬばかりの眼付で、庄右衛門は云つた。

「意氣地がないさ、けどな、おとちやん、お武士の子と云ふものはあんなにせにやならんものかい？」

「さうとも、殿上の方には何でも服せに從つて、[illegible]があつてはなりませんのぢや」

「いやだなあ！」

又しても、[illegible]は[illegible]に、お茶を注いでがぶ〳〵飲み干した。

「恐れもせんぢやないか！」

[illegible]投げ捨てるやうに云つた。

「[illegible]、お前、お武士、羨ましいと思はぬかえ？」

「どうしてさ」

「刀をさして、ええ着物を着て、大樣、みんなに頭を下げさせて、しからば、で御座る、なんて[illegible]つて、どうぢやえ？」

お妙は熱心に[illegible]の顔を注視して居る。

「ふん、あかん〳〵」

「どうしてぢや」

「威張[illegible]一つ出來んもの、上の人でも惡い奴は惡いもの、腹の立つ奴は腹が立つもの」

「そりや、さうだわなあ」

お妙は、やつと安心した面持だつた。

「それに、あんな重い刀なんか挟まして、その[illegible]、[illegible]や[illegible]で偉いんだもの、おら、[illegible]ひたい！」

「ほほう、百姓が好きか？」

庄右衛門が、意外と云つた顔で訊ねた。

「ああ、百姓も大金持の百姓が好きさ」

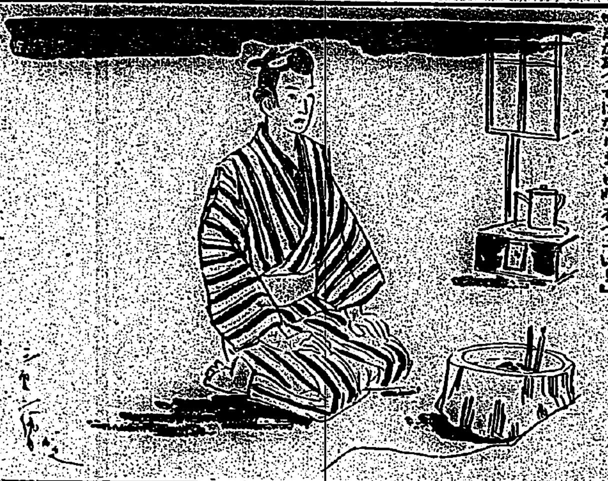
「ちや、[illegible]は大金持になるかのう？」

お妙、益々[illegible]がいい。

「おつかさん、きつとなるよ、大きくなつて、なあ、おとつちやん」

「ちやが、[illegible]、もし、お前がお武士の子だつたら、どうする？」

云つてしまつて、しまつた！と庄右衛門、お妙のいやな顔を見た



愛國號獻金
演藝大會
臺北老妓連主催

臺灣飛行[illegible]愛國號獻金の一端として臺北老妓連と[illegible]師匠連主催となり[illegible]に[illegible]が[illegible]して二十日午後四時自動車に分乘[illegible]神社に正式參拜[illegible]をなし六時より鐵道ホテルにて演藝會を催した、[illegible]に官民の主なる夫人令孃等も來[illegible]立錐の餘地もない大盛況、出[illegible]も所[illegible]の[illegible]

戸並長八郎 十巻

（來る二十四日より[illegible]上映）

[illegible]プロダクション作品 新興キネマ會社特別提供 原作 長谷川伸 監督 [illegible]

◇キャスト◇

戸並長八郎……[illegible]
子女木お[illegible]……[illegible]
[illegible]……嵐[illegible]
[illegible]……嵐[illegible]右衛門
四方田五良左衛門……東[illegible]正三郎
[illegible]三郎……尾上[illegible]
[illegible]人松公……片岡[illegible]太郎
おちい樣……岡島艶子
娘お山……北岡よし江
九紋女の……[illegible]千草
海女おすて……[illegible]英子

梗概 戸並長八郎が心の[illegible]、この世のたつた一つの寶物と思ふおちい樣が[illegible]家再興のためと云ひながら右田[illegible]の側女に差し出されようとする[illegible]い〳〵[illegible]太夫と一子[illegible]帶刀を斬つてさそ[illegible]おちい樣は[illegible]の外許婚の帶刀を[illegible]おちい樣は心の奥底で深く思つて居られたので[illegible]の[illegible]になると[illegible]有つた、たつた一つの寶物を失つて[illegible]

[illegible]江戸へと[illegible]〳〵[illegible]る長八郎は[illegible]にもしなければをさらない[illegible]の[illegible]を漸くに集へてある宿屋に泊つた[illegible]の中ノ[illegible]七に[illegible]川合ひ「[illegible]にお前の兄を斬つた仇だ[illegible]を斬つてくれ」と頼んだが小澄子）[illegible]

[illegible]の[illegible]はその[illegible]を[illegible]去つた[illegible]が漸く決心して再び長八郎を狙ひ出した、この[illegible]同じく長八郎を狙つてゐる四方田、[illegible]、[illegible]の[illegible]が[illegible]で[illegible]長八郎を[illegible]た長八郎に[illegible]なる[illegible]の人[illegible]の[illegible]に[illegible]した[illegible]木[illegible]へ[illegible]ばれ込んで助けたり[illegible]して[illegible]長八郎は九[illegible]の家に[illegible]たのだ、そこで彼は偶然七右衛門に川合ひ[illegible]長八郎に會ひたい[illegible]と[illegible]りかかる[illegible]七より[illegible]のお[illegible]ありこれ[illegible]の人々に[illegible]して[illegible]の[illegible]へやつて來た[illegible]北[illegible]で[illegible]に四方田の一[illegible]と出會ひ[illegible]つた時[illegible]の[illegible]衛門が突然現はれて「この町においちい樣が來てゐる」と云はれて長八郎そこへ來て見れば「寺」であつた

◇

おちい樣は遂に尼になつて了つたのだ長八郎は[illegible]して再び四方田等と[illegible]つたが[illegible]拔刀した七の爲に長八郎は[illegible]をやられたが長八郎は[illegible]んだ「[illegible]に[illegible]めて江戸へ[illegible]してやる」その樣子を[illegible]しく[illegible]るおちい樣の[illegible]は悲しかつた（終）（**寫眞は嵐と澄子**）

眞理の春

原作……細田民樹
脚色……松崎博臣
監督……野村芳亭
撮影……長井信一

◇配役◇

仙山谷作……岩田祐吉
妻 市枝……八雲恵美子
息 進……江藤[illegible]
香林初音……村瀬幸子
房 ……[illegible]
家 ……[illegible]
田 ……[illegible]
[illegible]……日守新一

（解說）「[illegible]」に次ぐ野村芳亭氏の作品、原作は東京朝日連載、中央公論社發行

【梗概】東京モス會社の[illegible]山谷作は會社の[illegible]、數年前テニスのコーチをしてやつた、ブルジョア[illegible]に會つた彼女は今社會運動に入つて[illegible]、谷作の家に下宿して居る同志[illegible]を訪ねると云ふので一緒に[illegible]つたが、[illegible]の[illegible]は近來にない[illegible]であつた、[illegible]方[illegible]中として[illegible]東京は[illegible]の上で[illegible]をするが金五百圓位は[illegible]たらうと[illegible]つてゐた[illegible]は九州へ立つた後であつた[illegible]、十人近い[illegible]が[illegible]入して[illegible]不和な家庭を[illegible]くして谷作は[illegible]に[illegible]れて漸く[illegible]された、友人の[illegible]する[illegible]に[illegible]してゐる[illegible]突然初[illegible]が訪ねて來、こんどは人生のコーチを[illegible]かに谷作に云ふのであつた、一方東モスは[illegible]上の危[illegible]に瀕し一萬の從業員は仕事も手につかず[illegible]以來社[illegible]運動家となつて居た、谷作は事務員の[illegible]を一身に受けて居たしかも若木總理部長も彼を[illegible]して會社の併合問題に[illegible]のバランスを[illegible]るべく命ぜられた忙しい[illegible]に[illegible]いた手紙が偶然谷作の[illegible]市枝に渡り、市枝は一時家出したが[illegible]家村に[illegible]められて[illegible]たが谷作は[illegible]を前に[illegible]を[illegible]るやがて[illegible]一過、谷作は市枝に云ふのであつた「僕は今日までの生活を[illegible]する、眞理の爲に一生懸命に[illegible]つて行かう」（二十三日より[illegible]世界館）

寫眞は眞理の春の場面

喜劇樂雁一行
返り興行

[illegible]の[illegible]一行は、先月の二十一日に臺北を打ち揚げて南部巡業に出かけたが、到るところで好評を博して歸北し、二十四日初日で四日間[illegible]座で返り興行をする事となつた、前興行は[illegible]の[illegible]見のため一般の[illegible]に應ずることが出來なかつたので、一行の内地興行[illegible]日が切迫してゐるのを四日間だけ臺北で[illegible]する事になつた南部巡業でスッカリ[illegible]を[illegible]くした[illegible]君あの四角な顔を[illegible]で「お[illegible]に一つ、ウント笑はせて[illegible]りませう」と腕によりをかけてゐるとか初日の藝題は左の通り

△[illegible]米川[illegible]△[illegible]部長△心づくし△[illegible]一重

公開欄

（本欄は[illegible]讀者の自由[illegible]五行以内[illegible]十[illegible]）

張福興氏を聽く

若林 鈴木政吉

◇去る十四日[illegible]に於ける張氏[illegible]音樂會は[illegible]されて居た如く、全く[illegible]における[illegible]の最高標準を示すものであつた[illegible]しい當世向の流行歌に[illegible]を向けて、静かに、[illegible]な音樂を生活の作奏として居る同[illegible]の[illegible]下に氏を[illegible]ふ人[illegible]が集り然も一般公開と云ふ大[illegible]を行はれた北[illegible]のサロンオーケストラの夕べ、[illegible]にして[illegible]らかな[illegible]このした音樂會は[illegible]でなかつたそれは聽衆が[illegible]に溢れたにも拘らず無人の[illegible]を[illegible]しめる[illegible]さが、明に其の事[illegible]を物語つてゐる

◇選ばれた曲目は總て九曲、數に於ては必ずしも[illegible]とはしないが、何れも[illegible]

[illegible]の[illegible]を[illegible]げて[illegible]の如き[illegible]來を浴びつつ彼を迎へる[illegible]の聽衆に向つたのであつた

◇此れに[illegible]するに張氏の指揮である、[illegible]の[illegible]なる[illegible]化、[illegible]かな明暗の交代、何れも[illegible]にてはなし得なかつた味はるべきもののみであつた

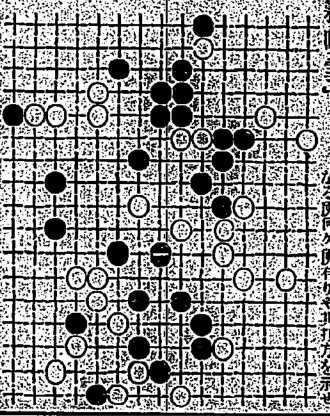
◇氏は此の曲を明確なダイナミックスと[illegible]かな特[illegible]とを持つて指[illegible]し彼の技術の驚くべき[illegible]さを示し容易に[illegible]を[illegible]せしめ得た事實に[illegible]し聽衆の期待を十二分に充たし得た事を[illegible]出來ると思ふ

◇私は此の偉大なる指揮者を[illegible]から失つた事は全く惜しい氣持がする、張氏が[illegible]に於ても一度同音會員を指揮して我我に相見ゆる[illegible]はないか？

◇若し張氏にして心ありとせば何時かの適當なる機會にて、再び[illegible]に於て貴下の技術の完璧を示されるに吝ならざるを確信すると共に其れを樂しみに待ちつつある[illegible]士人士のある事を想起せよ

臺日聯珠

二珠新題 霧吹雪



▲黒先二珠にて四三又は四四の勝となる所何ヶ所有りや其打方を示せ（解珠：黒白各二十六珠）

臺北 山[illegible]聯珠人作

△締切[illegible]内三月五日[illegible]外同十日發表[illegible]

△[illegible]名に[illegible]

△[illegible]者[illegible]

【聯珠界】岡山聯珠會では十七日岡山[illegible]旅館にて月例會を開催出席二十四名成績左の如し（岡氏三段審判）一等小森、二等三浦、三等日下部以下小野、佐藤、岡田、[illegible]、[illegible]本

新刊紹介

△實用[illegible]（二月號）[illegible]及び[illegible]用法の[illegible]（[illegible]）[illegible]

[illegible]

最新著の新刊

△少年倶樂部（三月號）△自動車[illegible]（二月號）[illegible]

△[illegible]（二月號）南部にかける[illegible]

△幼年倶樂部（三月號）[illegible]

△少女倶樂部（三月號）[illegible]講談社

△[illegible]（二月號）[illegible]

[illegible]

最新最良の荒止め 美肌料

サーワクリーム

理想の四季素化粧料

サーワ・ヴァニシング

所謂乾性のクリームであります。よく擦込めば忽ち皮膚に消失して、附心地はサラサラと爽かに、些しもべたつきません。粉白粉下には勿論、一般御化粧下によく、又髭剃後にも用ひます。

即ち男女四季の素化粧料として、皮膚を柔軟、滑らかに、肌理を細かにし荒れを防ぎます。

一圓五十錢

お寒さに特に缺き難き

サーワ・コールド

所謂脂肪性クリームで、冬季には特に缺き難く皮膚に榮養を與へて滑かにし、肌理を細かにして、荒れを防ぎます。

即ち、夜クリームとして、就寢前に之を用ひて寢れば、皮膚の荒れを止め、或ひはマッサージ用に、或ひは清潔用に、或ひは白粉を落すに、或ひは顔剃の前後等に用ひ、又素化粧下、粉化粧下等に用ひます。

（賣價）[illegible]化粧品店、藥店、雜貨店。最寄に無き時は本舗より直送。（[illegible]代用[illegible]）東京市内は一個にても配達

一圓七十錢

發賣元 ミツワ石鹼本舗 丸見屋商店

東京・兩國（日本橋區米澤町）
振替東京七一〇番・[illegible]
電話浪花(67)[illegible]

B.64

臺日案内

[illegible]書籍
[illegible]
藥種商
[illegible]にんにくエキス
[illegible]
醫院
齒科清水醫院
[illegible]
寫眞
初春に寫眞機
[illegible]
新鋭カメラ各種新著
[illegible]
岡田コロタイプ印刷所
[illegible]
下宿屋
肥後屋
[illegible]
自轉車
自轉車は竹内へ
[illegible]
樂器
山葉オルガン
[illegible]
文房具
[illegible]小塚[illegible]文店
萬年筆大勉強
[illegible]
食料品
玄米精乳と牛乳
[illegible]
染物洗張
萬染物洗はり
[illegible]
運送業
引越荷物運送
貨物自動車
[illegible]
高等理髪
七田理髪館
[illegible]
[illegible]件
姓名[illegible]
[illegible]
建具と指物榮發商店
[illegible]
中島[illegible]製品
[illegible]
麻雀特價拾圓
[illegible]
繪絹
松久商行
[illegible]
十錢均一の春日家
[illegible]

月やく

世界に誇る[illegible]

[illegible]

伊豆椿チック

百ボインテリの美髪料

特許凹型

斯界の[illegible]

世界的發明の[illegible]で[illegible]の[illegible]付

仁丹[illegible]溫計

理想的の超！高級酒

二リツトル詰 金四圓
一リツトル詰 金二圓二十錢

西宮酒造株式會社

漢文臺灣日日新報

陸軍首腦部開會議
決定斷行○○
經閣議決定立命○○師出動

二十三日東京電。二十三日至更深。陸軍首腦部會議結果。決定斷行○○。二十三日。荒木陸相。與外務。海軍。大藏三大臣協議。意見如左。即附諸定例閣議。決定後。立命待機中第○○師團外若干名出動云。

我總領事送丹丹彈
報各領事聯盟派員

二十二日上海電。第十九路軍。及便衣隊。頻用國際法禁止丹々彈。村井總領事。二十二日午後。於各國領事。並國際聯盟派遣委員等。送所押收小銃機關銃。拳銃等丹丹彈現物。詳細通報云。

飛機反擊閘北敵軍
廿二日海軍無死傷

二十二日上海電。據司令部發表。閘北敵軍。昨夜今日砲擊我陣地。我軍以爆擊反擊。使之沈默。海軍部隊。及飛行機熱烈援助陸軍作戰。頗有功效。本日海軍無所死傷云。

閘北敵多損害
自動車運入法租界

二十二日上海電。二十二日。逆襲閘北敵軍。爲我軍反擊。損害多大而退。死傷者頗多。以裝甲自動車七臺。運入法租界病院云。

下元前原小野各團
協攻大場鎭敵陣

二十二日上海電。二十二日朝。全線總攻擊。著々奏效。午前十一時。最前線。到大場鎭磚三井雜之地。下元。前原。小野各○團。俱望大場鎭堅固敵陣。先後進擊。正午起。我空軍。飛翔敵陣地上空。投彈爆擊云。

我飛機蘇州
射落敵機

二十二日上海電。二十二日午後。出動我飛行機。於蘇州上空。與敵飛行機戰。將敵機射落云。

林○各部隊
赴西北線

二十二日上海電。林○隊各部隊。爲增援下元○團聯絡線。午後五時赴西北線云。

閘北方面
僑民被害

二十二日上海電。江灣鎭大場鎭方面。移動之時。閘北敵軍。午後六時頃。乘機砲擊僑民區域。我軍亦應戰。敵軍砲彈。燒夷彈等。各處落下。火災頻起。北四川路一帶邦人。經避日僑俱樂部等。長春路僑民家見燒。延燒北閘

未受種痘者
宜速種痘
否則要嚴罰

臺北市天然痘。一時發延。市衛生當局。及南北兩衛生係。努力豫防。對患者交通遮斷。同時向附近住民種痘。爾來再派員。既戶檢疹。向全市民。分日刻。勵行種痘。但其中猶無有未受種痘之人。故限至來二十五日。每日自午後一時。至午後四時。凡居住大稻埕方面者。於日新町北衛生作業所內。居住西門方面者。於有明町西門衛生作業所內。居住南門方面者。於佐久間町南門衛生作業所內。居住大正町。城內。東門方面者。於樺山町臺北市衛生課內。未受種痘之人。各宜照所定期間內。急往種痘。倘無故而不受種痘者。定要嚴重處罰云。

因上海事件
外國船
寄港基隆增加

基隆海運關係者。因上海事件擴大與我軍開始總攻擊。注視本島海運界所波及直接影響。果自月初以來外國船上海行。積載蘭貢米。滿洲麥。寄港基隆積入煤炭者有六隻。又某外國船。對臺灣倉庫會社囑言。若日軍十九日總攻擊。則本船留作北陸。外米二萬噸餘。欲起水暫名在基隆倉庫。然因總攻擊爲二十日。其事不行。又據某消息者談。是蓋爲上海之中華商人。逆料事件擴大輸入。與因滿洲事件。上海撫順炭缺乏。故在基隆積入炭料於。較爲有利。但皆屬外國船者。是爲中華商人。已忌避日本船使然。今後上海事件。至終熄之日。此種外國船寄港基隆。應益增加云。

軍司令官
廿二日上京

阿部軍司令官。爲出席於三月一日起。開於陸軍省之軍司令官師團長會議。偕村田參謀。搭二十二日午後二時二十八分臺北驛發列車。就途上京。

井上孝哉氏擬爲
東拓或臺灣總督
要俟選舉告一段落
後任總督不日決定

二十二日東京衛藤特派員發特電。總選舉政友會。意外大勝。政局于茲方定。政府由是邁進于年末主張政策實行。而臺灣當面問題之後任總督。其後之推移如次。太田總督辭表。十八日提出。政府因選舉開票。迫在目前。欲俟其就緒。故迄今未見更迭。然去十五日。有電報決定爲井上孝哉氏。乃因森內閣書記官長漏出豫想也。第于今日。亦以井上氏爲有力候補者。政友會。于二十二日午前十時。開本部幹部會。席上有以近將辭任之東拓總裁後任。擬井上氏爲話題者。東拓于是日開株主總會。而席上不提出總裁更迭問題。無事閉會。據東拓本社所談。東拓總督。因政府任命。株主無關。菅原現總裁。辭表尚未提出。若菅原總裁近且辭任。已無可疑。井上氏爲臺灣總督。或東拓總裁。必于二者居其一。若井上氏入東拓。則臺灣總督將誰歸。犬養總理意中。亦似未決。因而亦未有受其接洽者。內閣似甚爲慎重考慮。然太田總督辭表既提出。近應爲上奏手續。同時對後任者發令。要由選舉告一段落後。進行具體的。至于知事局長級異動。應與內地々方官第二次異動。關聯而行。臺灣關係復活組之運動。殊見旺盛云。

大揚鎭線總攻擊
大局大體制勝

二十二日東京電。至二十二日夕刻。我第一線。大體自揚行鎭南方吳淞江附近。經孟家口附近。至閘北。二十二日。於大揚鎭敵第一陣地前面。即日合攻擊敵陣地。該方面敵陣地。爲堅固。大部隊漸展開。且退至山陣地。爲敵軍後走退却。該線戰鬪。或總攻擊開始以來。最大激戰。於是作戰大局大體制勝。東部中央部所科云。

大場鎭火起向燃
敵軍在此力阻我軍

二十二日上海電。大場鎭二十二日正午火起。午後六時尚燃。據飛行隊偵察。敵軍尚在該線阻止我軍云。

空中戰射落敵機
我飛行大尉一名戰死

二十二日上海電。二十二日午後三時。爲蘇州敵飛行場偵察。第○航空戰隊飛行機三機。飛翔該地上空。與敵飛鬪機戰。射落敵機一臺。敵機於八百米上空。一射機關部。一時白煙滾々起。墜落如微塵。此空中一戰。○○乘組飛行大尉小谷進氏戰死。同乘衛大尉。無事歸還云。

臺北市人口
二十五萬
增加萬餘人

據當局調查。昭和六年十月末日現在。臺北市戶數五萬九千二百十六戶。人口二十五萬六千二百十人。較五年末。戶數千九百八十五戶。人口男五千二百七十一人。女六千六百四十四人。合一萬一千九百十五人。皆見增加。即內地人。男女合計七萬三千人。全島內地人總人口。假定爲二十一萬人。則占三分之一。中華民國人。男女合計一萬五千二百三十九人。全島中華民國人總人口。假定爲五萬人。則占三分之一。更詳細觀之。內地人方面。男數較女多四千二百四人。而本島人方面。反男少女多。即男八萬三千百九十六人。女八萬四千五百十五人。女過剩千三百十九人云。

社會事業大會
明年臺北州

全島社會事業大會。並方面委員大會。去十八九兩日。在高雄。盛大開會。但明年同大會。決定在臺北州下開會。開催地。在臺北市。抑基隆市。雖未詳。然爲準備關係。不遠諒得決定。全島出席者。約有四百名左右云。

芭蕉運賃減下問題
船會社述理由拒絕
生產者意氣不撓

青果聯合會評議員。關芭蕉船運賃減下。去二十日對臺北近郵、商船兩社。就生產者立場。砂糖、米運賃比較。芭蕉運賃爲高價。而述其間之事情。有所交涉。對此船會社。亦言海運界不況。船會社之苦衷。更甚于芭蕉生產者。且芭蕉輸送。須配給優秀船。其所要經費。多于劣等船。而輸送復要迅速。終不能于各處寄港。乘出諸點。拒絕聯合會要求。聯合會欲講求對策。聯合會長之太田臺中州知事。近日將再對船會社交涉。然生產者對本問題。意氣軒昂。如高雄青果組合。前頃之總會。決議船運賃減下三成。若交涉不妥協。聯合會對生產者。則立于苦境。此將如何說妥乎。船會社多少讓步。或至然拒絕。殊有興味問題。然一部有謂若船會社必拒絕。則聯合會。破棄船會社契約。而爲自由行動等之極端意見者。然此殊不易也

美國對日經濟封鎖問題
民間有案官界鍼口
政黨各領袖皆反對

廿一日華府電。當地美國官邊。對上海情勢。今尚鍼口。且對民間一部所起對日經濟封鎖案。亦言美國官邊。未嘗考慮。經濟封鎖。必要議會協贊。今者。各黨領袖。均採反對態度。不能實現。又經濟專門家。亦有經濟封鎖。難下適確解釋之意見云。

大富信託
清算報告

基隆信託大富公司。如所豫報。去二十一日午後。於基隆同風會館。開臨時股主總會。出席代表者計人。于許盛氏。報告出席者及委任狀。人員與資本金數。總會告成立。次述開會之經過。乃入議事。投借對照表。損益計算書等。原案承認。出資拂戾金。每口金四圓可決。請求人退職慰勞金贈呈件。決定贈請算人王珍盛。劉石乞。張保三氏。以義務清算之外。更爲清算事件。爲某氏賠償金千圓除。精神物質皆損失。故滿場一致。決議二千圓爲慰勞。清算殘務。一任請算人處理。議畢。更於同處。開懇親宴會。公司之顧問。木村辯護士亦臨席。席上丁氏。再述整理經過。請算人之苦勞。源灑如見。並謂前理事長。蘇先致氏。爲被誤解阻止公司之整理。若因雙方意志缺於疏通。蘇氏實無惡意。寧爲公司之功勞者也云云。

臺灣電力
通常總會
配當年六分

臺灣電力會社第二十五回通常總會。二十二日午後二時。開于東京丸之內帝國鐵道協會。附議營業報告。以下利益金分配所關件。滿場一致。原案可決。結局如前期。配當年六分。次理事候補選舉件。一任議長。議長指名高山敏行。川中正夫兩氏。其中一名由總督任命。而高山氏之就任理事已確實。決議副社長川中義信氏。理事國弘長重氏。監事永田進之助氏退職慰勞金贈呈件。決定一任重役。至午後三時閉會。

基隆曳船業
擬創設組合

基隆港內曳船業。昭和五年三月小出氏開業以降。業者漸次增加。目下營業者有六人。曳船七隻。總馬力百六十三。此間各以廉價競爭。同業者間有感苦痛。議創設同業組合。去二十日晚。數名會合于日新町野副氏宅。磋商商工。及違約過怠金。其他重要事項。該過怠金一回。略定二十圓以上。組合維持費。每馬力月徵收二十錢。近將付起草委員。待完成後。擬開創立總會云。

手榴彈密造案
當局徹底的嚴究
連累者有七十餘名

既報東港。岡山兩郡下。檢舉密造手榴彈犯人二十餘名。留置于兩郡警察課。最初當局。豫想有特殊犯罪潛在。著々搜查中。其後知其不然。然該手榴彈。具有猛烈爆發力。且恐留禍根于後日。故欲乘此機會。徹底的檢舉一派。州刑事課。于二十一日。派遠藤警部。赴東港郡。商結局。將留置彰郡被疑者十四名。二十三日押到高雄。嚴究中。又別報。稱東港郡下。發見隱匿手榴彈同時。岡山郡下亦同樣發覺。於是水野刑事課長以下刑事。非常緊張。去二十二日開始取調。判明連累者。多至七十餘名云。

內地總選舉成績
政友會三百二名
民政黨百四十六名

內地總選舉結果。據二十二日東電發表。各黨中選者。政友會以壓倒的最大多數。約三百二名。民政黨僅獲一百四十六名。中立派六名。安達派亦五名。社民黨二名。大衆黨二名。革新派亦二名云。

臺南共榮會
國語演習

臺南州共榮會。國語演習會第十八回例會。訂來二十八日午前九時。開于嘉義市第一公學校講堂。該出演順序。由係員準備。如下。一、國語講習所生依準備題。二、同上依即題。三、男女青年團員。則依即題。四、公學校在學兒童。四、六年。各一名依即題。五、有小學校兒童二組。唱歌遊戲。六、國語講習所生一組唱歌。七、男女青年團員一組。唱歌遊戲。該出演人員。臺南支會男女各二名。嘉義市支會男二名女一名。其他各郡男女各二名。計四十七名。青年團員男女各二名。計二十四名。合計七十一名云。

岡山農業科指導
研究發表會

高雄州岡山郡。去十九日午前九時。于燕巢公學校開農業科指導研究發表會。是日指揮員。屏東農業學校關谷教諭。約一時間。實地教授。次出席者全部從事農業實習。下午三時頃告終云。

牛肉崎二號井
漏水放棄
現掘三號井

臺南州新營郡番社庄牛肉崎。大日本石油新鑛區。昨年十一月中。掘第二號井。路遇掘進地點。因漏水。不得放棄。更于附近掘第三號井。現掘進約八百米突。尚有四百米突。目下瓦斯噴出狀態極好。鑑之前回經驗。現須重作業中。又豫定總結作業。得最後成功云。

瘧瘡眞假及豫防（下）
宮川州衛生課長談

又痘疱之間。一般皮膚腫起。顏面亦同。眼小。頰感痛苦。又皮膚發疹同時。口腔（咽頭、軟口蓋舌）。鼻腔。喉頭。氣管。食道腔直腸等粘膜。亦發疹。仍然化水疱。後化膿疱。苦潰瘍。殊如口中。因食物。殊見苦痛。又入眼則失明。若幸而免。病不起。[illegible]向痊快。自發疹第九日（即發病第十二日）起。疱漸乾燥。是謂結痂期。皮膚之紅腫。漸消去。咽喉之痛。亦漸止。熱亦三四日間不常。頭痛腰痛全癒。食慾亦進。而疱消去。[illegible]

落屑期。其結痂處々剝落。少帶褐色斑點。若較甚處則留瘢痕。其後色漸退。經三四星期後。病全癒。顧此種病。症若重。則疱密生或融合化大。或疱內出血。所謂黑色痘瘡。抑既發疹之前。諸所出血。若出血。則症重。三數日間死亡。初期之中。早陷於危篤。二、假痘。多與症。悉係[illegible]

全快。經長年月。而再罹此病者。其發疹僅少。症較少。且各疱大小不一。無化膿期。自無化膿熱。早得結痂。與風疹。水痘等。彷彿相似。至於痘瘡之豫防須知如左。

一、宜受種痘。

二、不接近病毒處。

三、使用覆口布。

四、有熱、及發疹性患。宜速受醫師診療。

北港大祭及衛生展
三日夜極呈盛況

北港媽祖。大祭行列。爲去二十。二十一。二十二日三日間。同時開北港郡衛生展覽會。初日午前九時。假北港街役場樓上。招待郡下重要官紳。多數列席。照預定順序。舉開會式。會式後。由主催者嚮導至會場內。巡覽一番。然後開場。應一般觀覽。時場外來觀者。擁擠難開。又由同會主開二十日及二十一日兩夜七時起。假北港公會堂球庭。映寫衛生宣傳活動寫眞。時間正在媽祖行列前。極呈盛況。又媽祖行列。初日日間。神輿午後四時出廟。一般參加行列團體。爲初日故準備其他種々。有缺齊整。市內各街一巡。午後七時神輿等暫回宮。入夜則自午後九時出廟。諸團體比日間。更覺整頓。路關依年例。但加通過製糖所本[illegible]人宿舍前。參加團體略載于後。行列自前隊至尾隊。蛇蜒約達三公里。初夜由內巡過後。順途繞境新街。及神輿之回宮。已午前二時半。參加行列者除外。一般外來觀覽者。約二、三萬人。各街路殆爲填塞。各街均備無數臨時電燈。照耀如同白日。又以天氣溫暖。非常雜踏。自郡下各出所來援之各交通取締警官。及州下團員大形忙碌。行列各團順序如左。人燈隊。開路鼓。燈旗。燈排。大旗。獅隊。彰協和詳樂園。德義堂。麗聲洋樂園。仁和軒。新樂社。飛人園。假裝雜藝。勤習堂。飛龍團。和樂軒。進聲。瑕珮雜藝。集雅軒。連環棚。獅陣。平和社。梓子

竊金庫現金犯就捕
金額達數千圓
犯人押回嘉義實地檢證

臺南市北門町人前科竊盜四。昭和六年十二月末。十二犯。陳添丁。年四十。入嘉義市元町人高田鍾造家。外四處。破開金庫。竊取現金五百餘圓。逃走中。最近就臺南署管內田川巡查陳。兩刑事捕住。二十二日由兩刑事。押送犯人來嘉。在被害者處。實地檢證。又同犯人。經自白此回。行竊方面。爲嘉義。高雄。鳳山各地之金庫內現金。計二十處。達數千圓云。

屏東郡蕃人
紛爭境界
吏員調停解決

屏東郡下蕃人。近常與平地人。起土地境界紛爭。受郡吏員調停解決。今回有沙捉門社蕃人。與山脚大和農場。起境界紛爭。谷川警部。到現地測定結局。日前佐野警察課長。名双方關係者立會。決定境界。圓滿解決。近來此種紛爭頻發。可知蕃人漸脫狩獵入耕農時代。漸起愛土地心云。

畫報徵詩

本社畫報徵詩。辱承江湖詞客。曷勝感佩。茲更擬定如左。

元宵賽燈
七律不拘韻

右請於本月末日以內。寄交本社漢文部收。葉書每紙一首。

打麻雀罰金

蘇澳庄蘇澳字南方澳一番地。許某。去二十一日夜十二時頃。與外三名。在自宅賭麻雀。被神崎刑事花房巡查發見。拘入警察課。去二十二日。各處以罰金結案。

蘇澳市田貸切車
轢傷小女生命危篤
出水警部補臨場檢查

蘇澳庄蘇澳字蘇澳四八番地。市田熊次郎之貸切車。去二十二日午後三時頃。由運轉手小宮儀信操縦。載二三乘客。由蘇澳字白米甕（俗稱過溪仔）經過。忽轢傷在遊阿祥厝後下嬉戲之兒葉傑娘婦仔阿秀。年五。旋又撞及高水理髮店口自轉車。被害者頭部被轢傷數處。一時人事不省。急抱往菰村公醫處。應急治療。蘇澳警察課接報。出水警部補。急赴現場檢查云。

桃園幹線
不能通水
崩潰龜裂百十尺

桃園大圳幹線水道。去二

番仔土頭番保正。以前覇佔人妻兒。又復役犯衆權利。衆人不顧告訴伊。一歲務二十回見支出。假公行私人皆知。[illegible]人將得大辟。斷不逃過自有之一千

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

臺北市榮町 發行所 臺灣日日新報社

[illegible]

内服新薬 ネオスペクトン

川村、西下、常久、醫學博士 [illegible] 證明

東京市日本橋區大傳馬町 本舗 小林藥學實驗所

婦人公論

三月號

嗚呼!!この『貞淑なる』未亡人にかうした秘密があった

[illegible]

最高の小說欄

それを敢てした女・細田民樹

青空倶樂部・北村小松

特別大衆讀切小說 銀猫金猫・村松梢風

情死未遂・宇野千代

地下の合唱・下村千秋

秘めたる過去

■柩に送る・阿部ツヤ子

■死直前の三宅さん・島中雄作

■血みどろな生活慾・岡準和郎

■散行く花の三宅やす子・宇野千代

■三宅女史の自叙傳發表をきいて・山田わか

■根強い性格・谷崎精二

■病床十年の妻は逝く・大木惇夫

■或るマネキンの秘密・新井學子

■お兄様時代（實に面白い！）・辰野九紫

■子は哭いてゐる・近藤浩

■人間學ABC・里見弴

■思ひ出詩集・西條八十・吉田絃二郎

■女天一坊・松本サエ子・高根寄三郎

■日本文學講座 近松の心中天國・木谷蓬吟

■代議士候補者の妻は語る・數十名

お互に秘戀を語る

交換嬢だつた姉の情死・白澤正和

織田と南部の國際戀愛對話

懷しいフジヤマとニッポン・ムスメへ・テレジーナ 武林文子譯

結婚から姙娠まで・醫學博士 保坂孝雄

我が婦人の國際的使命…新戸部稲造

貧乏どん底時代の思ひ出…直木三十五

惜春譜

戀盗人を怨むなよ・城夏子

古風なアヴァンチュール・矢田津世子

春の夜の接吻・高橋鈴子

噫滿洲の戰野を疾驅する若き日本の女傑達!!

▲滿洲の間諜X二十七號…荒田秀雄

▲陣營夜話…横田高明

▲銃後に薫る花…太宰忠旗

秘めたる戀

▲「ニーデイクト」の彼女・石濱金作

▲戀愛倶樂部・龍膽寺雄

▲カナカの小母さん・サトウ・ハチロー

▲美は戀情をK・Oする・橋爪健

ガンヂーを繞る女性の群

都會の悲歌（エレジー）

罪惡と情痴の除花の妍々しく咲き誇る都會の裏路。たゞれ切つた神經と肉體の捨て所。だがそうした頽の悲の中ならばこそ私達はかくも哀調を帶びた、光る詩情の炎でいづる悲歌に泪が流せるのだ。あゝ哀しすぎる、だが何と泣ける人生がそこにはあることよ。

道頓堀悲歌…吉行エイスケ

祇園悲歌…徳田戯二

湊川悲歌…赤松月船

本牧悲歌…北林透馬

淺草悲歌…サトウ・ハチロー

かなしい忠の
いれぼくろ
ホンモクむすめの
かなしさは
わすれかねたる
思ゆえに
むせびなく夜の
海のそと
あゝ
ながれぼし

心配な時の處分法

この素晴らしい三月號の内容を見て下さい。一篇一行の無駄もなくて堂々五百五十頁の大雜誌。讀みでのあること。面白いこと。そして智識慾を充たして呉れる日本一の評判雜誌が僅か五十錢で買へるのです、今月こそお買洩れなく御求め下さい。

■突入から裏切られた [illegible]

■嫁ぎ先きと實家 [illegible]

こうした不平な [illegible] んな解決法を取らうといふのです。迷つてはいけません。こゝに名手があるのです。[illegible] 分法を信用して下さい。きつと [illegible]

第拾貳期決算公告

（自昭和六年 至昭和六年十二月三十一日）

[illegible]

臺北市 大成火災海上保險株式會社

[illegible]

第廿五回決算報告

昭和六年十二月三十一日現在

[illegible]

昭和七年二月二十三日

臺灣電力株式會社

公告

本公司ハ昭和三年四月九日ノ股主總會ノ決議ニヨリ解散シ [illegible]

右公告候也

昭和七年二月二十三日

基隆市旭町二丁目六十番地

基隆信託大富公司

清算人 王張石 [illegible]

臺灣遞信講習所生徒募集

來ル四月入學セシムヘキ [illegible]

一、目的 [illegible]

二、入學資格 [illegible]

三、入學試驗 [illegible]

四、入學志願手續 [illegible]

五、願書受付期日 [illegible]

[illegible]

臺灣銀行券發行高

自昭和七年二月十四日 至昭和七年二月二十日

[illegible]

昭和七年二月二十二日

臺灣銀行

商業登記公告

●國際運送株式會社變更（支店）[illegible]

右昭和七年貮月貮拾貮日登記

臺北地方法院基隆出張所

商業登記公告

●有限責任朝日興業信用購買利用組合（變更）[illegible]

右昭和七年貮月貮拾貮日登記

臺北地方法院新竹支部

實業之日本社の 實業講習録

實業界に雄飛せむとする少青年で 商業學校に入れない人は來れ

讀めばスグ役にたつ講習三十四科目を專門の博士大學教授が平易に講義して僅か一ケ年で甲種商業學校卒業と同等の實力を得させる、獨學者の理想的教育機關です。

これで勉强すれば同輩よりも必ず出世が早い

今やゾク〳〵入會者あり早く入會申込れよ。

■會長 增田義一

■會費一月壹圓

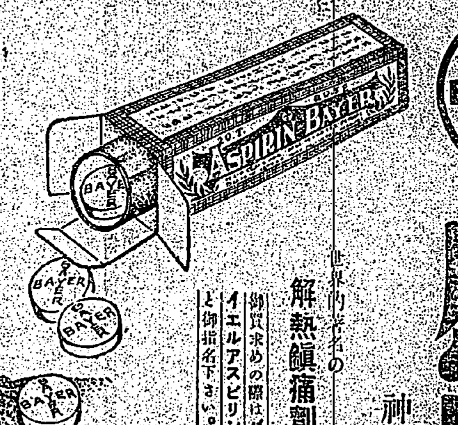
■見本無代進呈

帝國實業講習會

一萬分一 入地番 臺北市街圖

定價金五十錢

發行所 臺灣日日新報社



BAYER

感冒・頭痛

神經痛・ロイマチス・歯痛に

世界的著名の解熱鎮痛劑

バイエルアスピリン

解熱鎮痛効果の確實にして副作用なき點に於て多數の同種劑が到底バイエルアスピリンの代用品たる能はざるは全治療界に確認さるゝ處なり。

御買求めの際はバイエルアスピリンと御指名下さい。

錠劑 三錠入 六錠入 二〇錠入

（知名藥店にあり）

一手販賣元 大阪市道修町 武田長兵衛商店

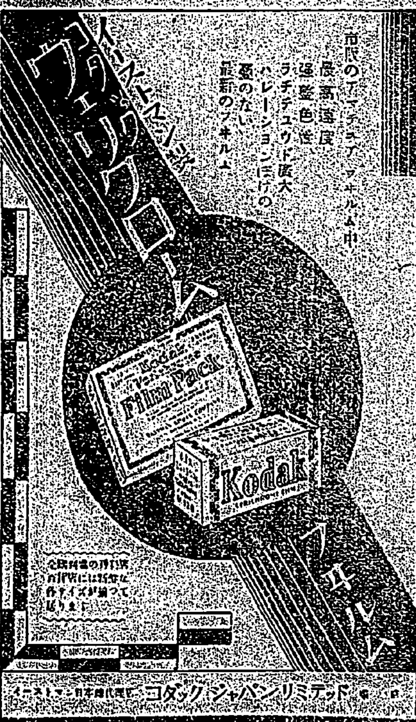
關東代理店 東京市本町 小西新兵衛商店

(32-2140)

仁丹

鯛を炙る

うまき香ひ―
仁丹で鍛えた
健やかな胃の腑に
ほのかに、應たえ來る。


ヴェリクローム
フヰルム
Kodak Film Pack
Kodak

市民のアマチュアフヰルム中
最高速度
整色性
ラチチュウド廣大
ハレーションけの無い
最新のフヰルム

[illegible]各サイズが揃つて居ります

イーストマン・コダック・ジャパン・リミテッド

タバコと
スモカー
雷鳥と燕
の如し！

タバコのみの 歯磨スモカ

定價 十五錢

ドリカピン

試驗地獄の安全通行證

運動用具は臺日へ

妻フサ儀病氣療養中の處藥石効なく二月二十三日午前五時死去致候に付此段謹告候也
追而葬儀は明二十四日午後四時自宅出棺市內湊町南寺に於て執行仕候

館林恒吉
竹下弘
龜井保太郎
二牟禮典八
越智寅一
中村昌一
今井一造
楠田金之治
大野倉太郎
澀水義政
芝忠治
安藤彦市
平山寅次郎

從五位勳五等 大橋毅儀病氣中ノ處養生不相叶本日午後零時五十五分死去致候間此段辱知各位ニ謹告仕候也
追テ葬儀ハ明二十四日午後四時西本願寺別院ニ於テ執行可致候

昭和七年二月二十三日

臺北市新榮町三十八番地

男 大橋鐵甫
大橋俊一
河野金雄
居城尚吉
小川坦義
吉田莊藏
石坂作
服部武彦

政友内閣の大勝と今後
時局重大、信任を裏切るな

一

今度第三次の大政戰は、殆ど豫想の通り政友會の大勝に歸したが、然しかくまで今次の總選擧で政友が大勝すべしとは豫想しなかつた所で聊か卓子狂ひの態たるを免かれない。尤も與黨が斯く大勝し民政黨がかくの如き慘敗を喫したのについては固より基く所あり、その原因として擧げねばならぬものも相當に多いと思ふ。まづ第一には濱口内閣以來の緊縮消極政策が、有權者大衆の肌に可なり強く堅いてをり不景氣いやさに政友側に投票が多く集つたといふ事實を見脱がしてはなるまい。而も一般大衆は、何故濱口内閣及び次きの若槻内閣が緊縮政策を執らねばならなかつたか、そして此の緊縮政策の結果、不景氣をも齎したが同時に幾多の健實なる財政經濟上の效果をも收めたといふ大切な點は見落してゐる。從て理論から言ふと甚だ不都合ではあらうが、然し大衆が不景氣なるものを欲しないのも亦た當然たるに相違はない。

二

ここに政治上の理想論と實際論とが相對立する根據がある。現政黨の民政黨が世間の人氣不人氣に拘らず所信に向つて邁往する所は確かに公黨としての面目が躍如としてゐる。而も政治は實際に即せねばならぬので其の立場から見ると景氣不景氣の問題を社會人として無關心に過すことはできないコレ爲に實際的なる政治形式を迎へてゐる所の政友會の強みである。一部には政府の干渉壓迫によつて與黨が大勝したのだとも言ふが、幾分はソレもあらう。然し第一次普選に於て鈴木内相の下に行はれた總選擧の結果は如何であつたか、政府黨の意氣込みにも拘らず野黨は大勝して與黨と二名の差を生じた程ではないか。

三

政府黨が多くの總選擧において勝つたことは、日本の政黨を公明ならしめぬものとして吾人の平素より遺憾に思ふ所であるが、然し總選擧を通じて見る民衆の意嚮なるものは更に何多少とも形ちの上に現はれるもので、殊に今次の政戰においてはソレが可なり強く顯かに現はれ政友大勝の原因を作つた。財界不景氣問題に次いで國民の政治意識を刺戟したのは言ふ迄もなく現下の日支事件である。支那の對日問題が久しい間暴戻無限を極めてゐたに對し、日本國民が憤然として起つたのが今次の事件である以上、この國民憤激の清算を一層力強く斷行しやうといふ政府に一層多く信頼を置くのは當然の事であつて、政友内閣また此の點を巧みに觀取して此の政戰に臨んだものである。

四

何れにしても一黨が三百名の代議士を獲得したといふことは、我が政界の新記録であつて、日本の政治史上特筆大書すべきであらう。曾つて原内閣が壓倒的多數を得た當時においても二百八十名であつた。今日は多少定員の增加を見てゐるとは言へ、三百名突破は實に破天荒の現象なりと言はねばならぬ。而して今次政戰の牽引においては、何と言つても犬養政友總裁の頭の冴えを誰でも認めねばならず、其點野黨の若槻總裁とは違ふ。犬養總裁が組閣當時西園寺公に呼ばれて對議會策を尋ねられるや、一言の下に「解散」と答へたと傳へられてゐるが、先の先を見越して居る政略戰では、現與野兩總裁の頭の間に相當の距りがあつた事も否めない。且つ同じ政友會でも犬養總裁となつてからは必ずしも政友會の傳統を繼承せず、殊に人氣を引く事については極めて用心深く、組閣に際して中橋内相を起用した如き必ずしも人選界に一新紀元を劃してゐず、之が却て好い結果を見てゐる樣な所もある。

五

要するに現内閣は、今回の總選擧で國民の大信任を得たのであるから之から腰を落付けて其の政策の遂行と共に時局善後に有ゆる努力を拂ふべきである。國民が大政友内閣を信任した目的も實に茲にあるのである。若し然らずして徒らに多數を得たが爲に往年の如く專横を働き、放漫無責任の政治を敢てするにおいては忽ち國民の不信を招き、其の千載の好機を失ふであらう。殊に今の政友會内には先の民政黨の如く派閥を樹てるものあり、今後内閣改造等に際しては内紛を見ないとは限らず、先年の大政友會が分裂に依て大痛手を受けたことがあるのだから此際として更めて兜の緒をしめる必要があらう。吾人は絕對多數を得た政友會に對し公黨として益々重大なる責務を加ふるに至つた事を指摘し、政府を鞭撻して國民の信託に副ふる樣な政治を行ふことを強調いたさねばならぬ。

虹橋飛行場を襲撃 格納庫を爆破す
我飛行機○○臺が 二回に亙って出動

【上海二十三日發本社特電】午前九時三十分我軍飛行機○○臺共同租界西端の虹橋飛行場を襲撃爆彈○○箇を投下、飛行場を大破し格納庫は爆發し目下格納庫は延燒中である

【上海二十三日發電通】我飛行機の虹橋飛行場爆撃は午前九時半と十時半の二回に亙り行はれたが我爆彈二箇敵の格納庫に命中し木葉微塵に之を粉碎した

敵の飛行機三臺も粉碎

【上海二十三日發聯合】本日午前九時半と十時半の二回に亙り我飛行○隊は虹橋飛行場を襲撃し爆彈投下し敵飛行機三臺を粉碎した、他は我襲撃を豫想し他に移したらしい

蘇州の飛行場も襲撃
敵に多大の損害を與ふ

【上海二十三日發電通】海軍飛行隊は二十三日午前九時十分蘇州の敵飛行場本據を襲撃し爆彈投下に成功し更に多大の損害を與へた

敵兵空中に打上げらる
我海軍機の爆撃に會ひ

【東京二十三日發電通】某所着電、海軍飛行機と○○隊驅逐艦は濃霧の霽れるを待ち廿二日午後呉淞の敵密集部隊に爆撃と砲撃を加へ、特に呉淞鐵橋附近に於る爆彈見事にて爆撃の殺那敵兵多數空中に打上げられたその様を見た、陸軍部隊は益々士氣揚つた

江灣鎭附近の本部を潰滅

【上海二十三日發聯合】江灣鎭附近に敵の本部らしきものあり、絶えず我を狙撃するので野砲重砲隊は約三十分間砲撃を加へ之を潰滅せしめた

對日通牒に對する 回答をゼネバに電訓
廿三日夜佐藤大使に宛てて
聲明書の形式で發表

【東京二十三日發電通】芳澤外相は十六日付十二國理事の對日通牒に對する回答に就き二十三日閣議の承認を得たる後午後參内御裁可を得て直ちにゼネバの佐藤大使に至急電訓したが、右回答は帝國政府が聲明書の形式を以てなしたもので、外務省は午後六時半聯盟及び理事會議長ボンクール氏宛外相の回答を發表した、聲明書の内容左の如し

一、[illegible]なるをもつて、之に對し申入れをなしてこそ有效なるべし、然るに日本に對してのみ斯かる措置に出づるは謂はれなし、日本水兵が攻撃を受け之に抵抗したることをもつて非とする趣旨に出ざる限り、何故我方に向つて抵抗を止めよとなすや

二、十二國理事の申入にして例へば上海附近に安全地帶を設定し日支兩軍の衝突を避ける[illegible]を諒解し得べきも、單に日本に對し武器を捨つるか引揚を期待するは必然的に共同租界を支那兵の占領に任せんとするものなり

三、中人中支那[illegible]紛爭を平和的に解決するの用意あるに拘はらず、日本に然らずとなせるは最も不當なる點なり、支那側の[illegible]

め常に理事會多數の決定に基き規約條項にも既定し居らざる申出を受諾するの義務なし

四、今回の申入は規約十條を引用し居れるも、日本の措置は現に防衛的なるを以て何等同條規程に觸れるものにあらず

五、各國の對支出兵に於る如く日本の出兵に際しても日本は聯盟の一員たる支那の領土保全又は[illegible]

[illegible]ことを強調せんとするものなり

六、日本は素より九國條約上の一切の義務を遵守する用意あるも同條約署名國以外の國をも交へて又調印國の或ものに於いて、その規定に就き紛議するは不便且つ不適當なりと思考す

七、最後に帝國政府は支那をもつて聯盟規約に所謂組織ある國家と思考せず、又思考し得ざることを強調せんとするものなり、過去に於て支那は各國の約束に依り恰かも組織ある國家なるかの如き取扱を受け來たれるは事實なり、從來世界は現實に反して支那を統一國家をもつて遇するに[illegible]

この事態は支那問題に對し聯盟規約を適用するに當り最も深く考慮せざるべからず、支那に於ては單一なる統一國家の代りに諸種の獨立なる組織存在し、日本政府は素よりこの現實の事態を直視することに依り生ずる各般の困難及び結果を整理調和することの極めて困難なるを認むるものなり、右は國家的統制ある政府なく、又支那に何等統制ある政府なく、全支に對し完全なる權力を掌握し得る政權なきことが根本的事實なり

八、以上帝國政府は十二國理事の人道に基く猛烈なる申入に對し理事にその所見を述べたる次第にして、之を要約言すれば十二國が日本に求めたる[illegible]

なしとする點の誤りなること、然して最後に支那の問題は事實現實の基礎に於てのみ考察せらるべきものなること、事實支那は統一ある國家を構成し居らざること等を述べたる譯なり、更に帝國政府は關係國をして此異常なる事態に出でしめたる崇高なる目的と人道的努力とを深く諒とするものなることを繰返さんとす、帝國政府は關係諸國が更に考慮を費すに於ては以上帝國政府の述べたる所と所見を一にするに至らんことを信ずるものにして、帝國政府は關係諸國に於て支那側として過去五ケ月間の戰鬪行爲を惹起し如き諸般の行爲を止めしむるための努力を休めざらんことを希望す、一部世上に於ては日本に對し戰爭を[illegible]

敵もひるまず襲撃し來る

【上海二十三日發電通】陸戰隊の報告に依れば昨夜七時半頃から敵は我陣地に攻撃を開始し彼我の砲戰激烈を極め、更に八時十五分敵は閘北全線に亙り襲撃を試み寶山路の敵は喊聲を揚げて突撃し來つたが陸戰隊は之を擊退した、我軍の損害は輕微、敵はその後屢々砲撃を試みたが失敗に終り十一時すぎ中止した處に今朝四時敵は砲聲と共に再び全線に亙り逆襲し來つたが我軍は陣地を確保して撃退した

敵の一箇聯隊を撃退

【上海二十三日發電通】二十二日夕刻我○隊の右翼に對峙された第○○隊は二十三日未明○○の下元○隊の後方を衝かんとして迂回し來つた敵約一箇聯隊と遭遇し、激戰一時間にして之を撃退した、我軍の損害は輕微である

突擊して○○の一角を奪取

【上海二十三日發聯合】○○成○團主力部隊は勇敢な突擊敢行し○○の一角を奪取した

○○問題を協議

【東京廿三日發電通】軍部は第十九路軍の後援に蔣介石の直系軍が加盟し居る事明瞭となりし爲め昨夜の首腦部會議で○○を決定したが荒木陸相は二十三日午前杉山次官をして大角海相及び芳澤外相と意見交換を爲さしめ、自身は九時十分高橋藏相を訪ひ經費問題に付き諒解を求め十時からの閣議に出席した

重要閣議

【東京二十三日發電通】上海事件に關する聯盟の勸告に對する方針を決定すべき二十三日の重要閣議は午前十時開會先づ芳澤外相は聯盟理事會議長ボンクール氏に對する芳澤外相の回答文案を閣議に報告し之が承認を求め次で荒木陸相、大角海相より上海事件の經過に付き詳細報告し芳澤外相亦之を補足し茲に政府は軍事的外交的に生ずる今後の對策に關し意見交換を爲し高橋藏相亦諒めその他各閣僚より重要なる發議が起り午後一時に至るも閣議は極めて緊張の空氣を示したが遂に一旦休憩した、食後再開することとなつたが犬養首相は閣議終了後直ちに參内陛下に重要案件に付き上奏する豫定である

重要案件を決定

【東京二十三日發電通】閣議は午後一時から續開、午前中の重要案件を審議し之を決定二時四十分散會したが犬養首相は三時二十分參内御裁可を得た

敵彈雨飛の中で 通信班決死の活動
戰局を有利に展開せしむ

【上海二十三日發電通】昨夜前線○隊の右翼○○、第○、○大隊が有力なる敵の大部隊に遭遇し而も通信網を切斷された際、敵彈猛烈に降りしきる中に○隊本部も通信班の出動中止を命じたが、中川軍曹は部下を率ゐ敢然出動し、雨の如く降り注ぐ敵彈を冒し保線の任務を全うし局面を有利に轉回せしめた、この時通信一等兵納保正夫は名譽の戰死を遂げた

瀕死の上等兵が 最後の突擊
上海戰の花と謳はる

【上海二十三日發電通】金澤○隊第○大隊○中隊上等兵納保正夫君は二十二日夜江灣鎭北方敵陣に突入前敵軍の猛擊を受け所屬部隊孤立無援に陷り、同君も腹部に瀕死の重傷を蒙つたるに拘らず、最後の突擊の喊聲を聞くや瀕死狀態にあつた同君はむくむく起き上り小隊の先頭に立つて敢然突入し、敵陣を奪取し、援軍の來著に依り衛生隊に收容されたが其の壯烈は上海戰中の花と謳はれてゐる

柴田二等兵曹 長崎に歸る

【長崎二十三日發電通】去る五日[illegible]空戰に參加飛行中墜落したと謳つてゐた

塹壕に突入
入江軍曹に感狀

【上海二十三日發電通】下元○隊が廟行鎭を占領した時幾多の英雄を生んだが、中にも第○中隊軍曹入江虎男君は勇敢にも敵の塹壕前で支那兵を斬り倒し、塹壕に入るや機銃を持つた敵四名と渡り合ひ、その全部を倒し、ピストル其他敵の武器多數を鹵獲した、この殊勲は我兵五十餘名を斬倒した恨み重なるもので入江軍曹の殊勳に對し下元○隊長は感狀を授けた

故小谷大尉の 功績を表彰
野村司令長官から

【東京二十三日發電通】海軍省着電、二十二日午後四時半蘇州方面偵察の任務を有する小谷進大尉の指揮する○○機及び僚機○機は偵察任務終了し歸途に就かんとせる際、蘇州上空にて敵ボーイング戰鬪機の奇襲を受けしが、交戰二分にして遂に敵機は火焰に包まれ墜落せり、小谷大尉は勇敢に戰鬪部に同じ壯烈なる戰死を遂ぐ、搭乘者は無事歸還せり

【東京二十三日發電通】海軍省着電、小谷小隊、蘇田小隊の二十二日の適切勇敢なる敵戰鬪機擊墜は帝國海軍航空史上に一新紀元を劃せりその功績を表彰す（野村司令長官の表彰狀）

十數名の勇士と 空閑少佐は戰死
敵彈、本部に落下して

【上海二十三日發電通】空閑少佐は歩兵○○隊第二○隊を率ゐ、江灣鎭の攻撃に奮戰力闘したが二十一日午前二時頃敵彈が○隊本部に落下し十數名の勇士と共に戰死したものである

敵軍に參加した ○○捕はる
敵の事情が判つて 憲兵隊は大喜び

【上海二十三日發電通】[illegible]今回の事變の起りしに拘はらず支那[illegible]の間寺に隱れて[illegible]日本軍と[illegible]憲兵[illegible]

陣地戰だから 手間取らう
某參謀上海で語る

【上海二十三日發電通】戰線視察をなした植田○隊長は參謀長等と今後の作戰計畫に耽つてゐるが某參謀は語る

陣地戰だから一寸手間取るかも已むを得まい、敵陣地は隨分頑強に構へてゐると見た、占領した陣地を見てもその堅固なのに驚く位である、我作戰は豫定通り進んでゐるから豫定の日までには片付ける積りだ、此方は陣地戰で滿洲とは作戰が異つてゐるからその積りで見て貰ひたい

上海の全居留民 引揚げ命令
事態擴大を豫想して

【上海二十三日發電通】事態更に擴大を豫想され、居留民團では二十三日正午婦女子の外勞力勤務者營業中以外の全居留民に對し內地引揚命令を發した、之には大連汽船、郵船、商船の最近便船を充てることになつた

前進督勵
小野○團長 砲火の下で

【上海二十三日發電通】小野○隊長は二十三日朝○隊本部を○○○より僅か○○メートルに進め猛烈な砲火の下で軍の前進を督勵してゐる

福岡○隊の 戰傷者

【上海二十三日發電通】福岡○隊の判明せる戰死者左の如し

第○大隊附陸軍少尉 津村少尉、江灣特務曹長、宮地軍曹

重傷者は

中隊長松山大尉、岡島特務曹長、外曹長一名軍曹三名伍長六名

二十日以來の 戰傷者
重輕傷五百名 戰死三十名

【上海二十二日發聯合】二十日以來本日迄の激戰で我軍重輕傷五百名戰死三十名（內將校三名）である

愈々中央軍も 上海戰に參加
洛陽政府發令

【北平二十三日發電通】洛陽政府は上海附近の一切の前線軍を蔣介石の指揮統率下に隸すべき旨昨日發令した、之に依り上海戰に十九路軍のみならず多數の中央軍が參加することとなる

南京の軍隊 上海へ輸送か

【東京二十三日發電通】某所來電 二十二日朝來南京城內の支那軍隊の下關に移動せるもの三千に達す上海方面に輸送さるるものの如し

首席領事が 又も抗議
租界使用問題で

【上海二十二日發電通】首席領事カンニンガム氏は二十日付公文で村井總領事宛租界防備に關係なき日本軍の租界使用を抗議し來つたので村井總領事は二十二日付で日本軍の租界使用は居留邦人の不安を除去するに必要であり、且つその兵力過少なるに比し敵陣は廣範圍なため已むを得ぬ結果で、各國の例と何等異る所なく抗議を受ける筋合でないと過般英米佛伊領事に手交したと同様の意味の回答を發した

サイモン外相 下院で演說

【ロンドン二十二日發本社特電】英外相サイモン氏は本日の下院に於て上海の事態につき長時間に亙る演說をなし左の如く述べた

上海に於る紛擾は頗る重大なる程度に達した、平和維持を希望するものは誰もが此の事態を深い不安の念を以て見なければならない、政府は回復の最良策は兩國に誠心誠意を以て方針を選擇することにあると信ずる、イギリス政府の執り來つた政策及び今後の方針は左の如くである即ち

一、聯盟の道德的權威を支持するため聯盟國と非聯盟國とを問はず列國と協力して責任ある[illegible]なる威望を用ゐる事

二、事件發生當初からイギリスは他の聯盟國又は米國との共同或は此の他の方法によつて事件解決のため[illegible]租界に於ける英人の生命財産の保護乃至防衞に努める

人事

▲佐々木電氣課長 臺北市東門町二五八（文化村三號）へ移轉

▲淺野總一郎氏（淺野セメント會社長）二十二日蘇澳に赴き同日歸北二十四日內地へ

▲相馬半治氏（明治製糖社長）二十四日瑞穗丸にて歸京

▲岡澤三吉（臺南州下改役）二十三日赴任（[illegible]）

▲杉村雅己（大阪中北商店社員）來臺（日の丸館）

▲竹下[illegible]氏 二十三日南部巡視の爲南下

（シナチク）

▲[illegible]總選擧の後任の問題も政界と之に繼く政府與黨の大勝利の歡聲に吹き消されてゐたが政戰も愈々一段落となつたので、空席總督も此の際で空椅子にして置くわけにも行かず、急轉直下決定を見ることになつたら▲何しろ犬養內閣は中橋內相と高橋藏相の引退希望を叶へてやらねばならぬので、此の二つの椅子を廻るめに相當範圍の異動が行はれるであらうことも豫想される所だ、との動きが遂に總督府の圏內にまで相當重大なる波瀾を見ねばやむまいとも言はれてゐるが、之は實現を見た上でないと明確たる事は勿論言へない▲然し台灣總督府も現在の様な事では統治上にも宜しくないし、仕事もできぬのだから至急揃へる範圍れは揃へて陣容を立てて欲しいといふ聲は頻に聞かれる所だ、督府の最高人事がこんなに氣迷ひ氣味の儘打ち棄てられて居たことは曾て無い事である▲太田總督の辭職理由を附した辭表は政界の一問題となるべく見られてゐたが、政府與黨が斯くまで壓倒的に大勝した以上そんな些末な事を氣にする必要もないから凡て默殺して其の辭職を許し總督更迭の手順となるのではないかと見方も有力になつて來た、何れにしても間もなく凡て落ち着く所へ落ち着くだらう

産科・乳兒科 婦人科
千歳醫院
台北市千歳町三丁目
電話二〇一二番

淋病 梅毒 外科
婦人性病科
田和皮膚科
臺北西門町三丁目
電話二九五二番

耳鼻咽喉科 隆鼻術
須小醫院
臺北市本町三ノ二
電話二七三三番

齒科 口腔科
杉山醫院
臺北市京町二ノ三
電話一九七三番

大阪商船株式會社
近海郵船株式會社
[illegible]

北投善光寺ニ於ケル尼公上人ノ剃度血脈ハ本日限リ竝ニ本日ハ皆様ノ先亡者ノ法要ガアリマスカラ是非御參拜下サイ
北投 善光寺

◉御待兼の超遠距離用◉
最高級 ラヂオ受信機が入荷致しました
米國製 フィルハーク 四球
同 オウジオラ 四球
同 アゼスティック 五球
同 テイフハニー 六球
同 テイフハニー時計附 六球
同 コンソール 七球
同 テイフハニー 八球
同 アゼスティック 九球
右は何れもペントード及バリオミウ球を使用せし最新式のミゼット型でありまして受信能率は既に定評のある逸品
次回輸入は四月下旬になります
賣切れぬ中に御申込を願ひます
（過半數は既に豫約濟）
高級ラヂオ受信機卸 永淵商會電機部
臺北市北門町十三番地

▼永遠に若さを保つ―▲
王妃石鹸
▼化粧石鹸界の覇王―▲
NO.10

二萬三千甲を良田化す
南部の大灌漑計畫
總工費二千萬圓の大繼續事業
督府側で計畫中

【高雄電話】高雄州岡山郡下の看天田の二萬三千甲に對する灌漑排水事業は多年の懸案で郡民も亦これが實現を促進すべくしば〳〵その筋に陳情する所があつたが勿論總督府においても本事業についてはつとに意をとめて種々研究調査を重ねてゐた折柄本島における此の種の大なる事業は年と共に順次完了をつげ今は本事業に手をそむべく氣運が到來しつゝあるのみか本工事は事實上の見地は勿論比較的經濟的に遂行し得る見込が立つたので

六技師が實地視察
貯水池は旗山郡下の豫定

斯業權威者たる八田、荒木、白木原、鳥居の各總督府技師並に高雄州納富、阿部技師の一行は去る十八日より旗山郡下に於る水源地堰堤築造の位置岡山郡下の灌漑區域等連日調査したが之につき聞く所によると多少懸念されてゐた堰堤築造の豫定地たる旗山郡田寮庄の地質は今度調査の結果地盤は支障なきものとの確信を得た由で要するに本工事を一口に言へば高さ百四十尺の堰堤を築き雨期に入つて水量の多い時に二層行溪と楠梓仙溪の締切りを行つてそれを堰堤に貯水し岡山郡下の看天田に灌漑するものでこれに要する工費は水源地のみでも五百萬圓を要するので全工費は約二千萬圓の巨額に達すると尚この事業による灌漑面積は岡山郡下の二萬三千甲に臺南州新豐郡の一部を加へて二萬甲に上る見込で南部臺灣では嘉南大圳につぐ一大工事であるがしかし督府財政の關係で何日頃起工さるるやは未だ判明してをらぬが工事は約四、五年の歳月を要すると

十四人に一人の割合
慘酷な入學試驗
臺南師範の第一次試驗終了

例年の受驗地獄シーズンに入らうとして南部地方でそのトップを切つた臺南師範學校の本年度入學第一次試驗は普通科演習科共去る二十、二十一の兩日臺南、臺東、屏東、[illegible]、澎湖の五ヶ所にて一齊に行はれた、總受驗者は一千七十七名で昨年よりも百二十五名を增加、内普通科八百三十五名、演習科二百四十二名で内地人は兩科を通じて四十名に過ぎず他は大部分本島人であるがその内入學を許可せらるるものは普四十名、演三十五名であつて卽ち約十四人に對し一人といふ猛烈な競爭である、尚第二次試驗は引續き來月十九、二十日の兩日同師範試驗場にて擧行の豫定で成績發表は二十五日までに行はるる筈

臺南高工の志願者激減
八割減の二百二十四名

【臺南電話】臺南高等工業の本年度生徒募集は去る二十日を以て締切つたがその人員は各科を合し二百二十四名で前年に比較し約八割の減少と云はれ一般の不況に基づく結果と見らるるがその内譯は機械工學科七十四名、電氣工學科八十五名、應用化學科六十五名であると

錦を著て歸る

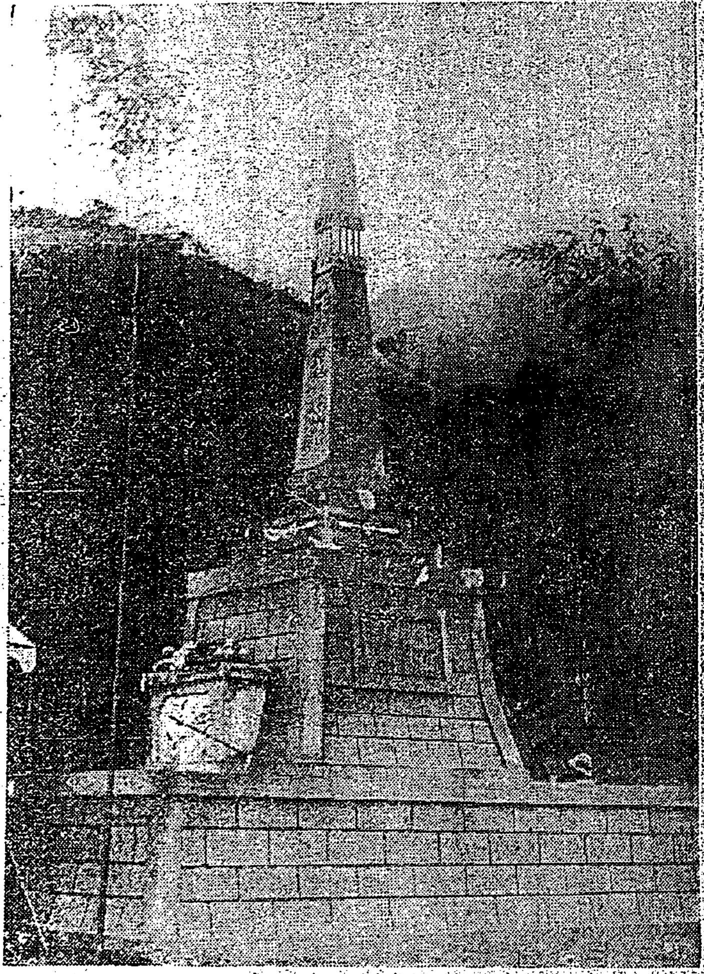
【高雄電話】高雄州東港街陳金能（二〇）氏は昭和五年三月中央大學を卒業して同年十月司法科試驗に合格し辯護士開業の目的で本月十九日歸郷したのでこの秀才を出した東港街では郷土の誇りとして歡迎茶話會を開催更に二十一日午後六[illegible]

屏東水利組合
評議員會

【屏東電話】屏東水利組合第十四回評議員會は二十三日午前十時半より屏東會館で開催された、律下組合長病氣につき出席議員[illegible]出席があつて[illegible]員の質問や豫算總額からの天引希望等出でこれに對し議長は組合長としての意見を陳述したので午前中は議事に入らず一議員より議長に對し[illegible]入出の區分なく凡て引くるんで議題としたいと云ふ明かな議事進行振りの動議が出でこれには議長である律下組合長も意外の感に打たれた模樣であるが矢張り結局は甲論乙駁午後に入り六萬七千百元十餘圓の歳入出を辛うじて午後四時半決し終了した

臺中市の
慈善事業費
市有地の地代を引上げ
財源を增す

【臺中電話】臺中市慈惠院は田畑其他で資産三十六萬餘圓を有してゐるがこれら資産から上る一ヶ年の收入は二萬三千餘圓程度で州下における慈善事業は資産より生ずる右の如き小額な收益では如何ともなし難いので七年度からは臺中市内に所有する八千餘坪の貸地代現在一坪四錢四厘を二十錢に引上げこれによつて得た收入をもつて慈善事業の擴張を期する計畫であると



ウイリー事件遭難弔魂碑……今から二十七年前の明治三十九年七月二十日正午頃花蓮港研海支廳ウイリー警部補で兇蕃に殺れた大山支廳長外二十四名の殉職遭難者を合祀した弔魂碑　碑は**カトサン**駐在所を距る南方**十四丁**の**ウイリー**事件の遭難現場）

陸軍記念日に

昨年から[illegible]で祝賀會を開催したが出席者七十餘名に上つた

陸軍記念日に
屏東の祝賀會

屏東街の陸軍記念日は恒例に依り同日午後一時より屏東會館で街在[illegible]者の祝賀會を開催し同二時解散の[illegible]

本島馬公間の
海底線は不通の儘
時局柄からも急速なる
補修が熱望さる

馬公、臺灣本島間の海底電信は昨年來不通の爲で澎湖郵便局では定期時に於て全能力を發揮して無線通信で今日迄急場の用を充してゐるが何分に時間通信である結果自然電報が遅れ勝ちとなり一般に相當困却を感じ居る實狀で殊に時局柄[illegible]の有樣である、國防第一線の要地たる澎湖にて通信機關にして如斯狀態では實に心許ない次第とな[illegible]し一日も早く補修方が切望されて居る

屏東高女の
寄宿舍は
元倶樂部跡

[illegible]屏東女學校も既報の如く多少遅れても四月中には開校の運びとなるので其の寄宿舍に[illegible]充てる筈の倶樂部も愈々解散し二十一日臨球[illegible]其他の備品を賣却した其の跡も近く改造する事となつたが[illegible]は八疊四室[illegible]食堂をそして舍監の部屋等なであると

臺中州農會總會

【臺中電話】臺中州農會七年度總會は來る三月二日臺中州會議室において開催するに決定した

新竹州の
深耕犁普及

新竹州にては土地の改良を圖る爲綠肥の獎勵、堆肥の製造と相俟つて昭和二年から深耕犁の補助購入を獎勵して來たが昭和七年一月末[illegible]迄既報の如く[illegible]は各郡の[illegible]、夜間は一回宛を[illegible]に對する[illegible]が擧行さる[illegible]

[illegible]分に一臺の割合となつてゐる[illegible]深耕犁の臺數を示せば左の通り

二七四、[illegible]一、八六五、[illegible]三四〇、[illegible]一二八五、[illegible]六、[illegible]六四、[illegible]一〇一

埔里の模範地主
六十餘名の小作人を招宴
業佃懇親會を開く

【埔里電話】埔里街民[illegible]黃敦[illegible]氏は八十甲餘の田地を有し小作人六十二名を以て之に當らしめてゐるが稀に見る人格者として地方民衆敬の的となつてゐる、二十一日も午前十時より小作人全部を自宅に招き業佃懇親會を催した、州勸業課より江田小作勸業主任、能高郡より[illegible]、[illegible]主任、街より[illegible]長、[illegible]等參列し黃氏の挨拶、江田氏及び[illegible]の訓示等あつて[illegible]興[illegible]を共にし[illegible]黃氏の人格と理解ある招宴を謝し午後二時和氣溢れる中に解散した、因みに黃氏は日下埔里街協議會員として地方有識者の[illegible]と稱せられ[illegible]の要職に選ばるること數度、殊に先年は優良地主として州知事より表彰され昨年四月能高郡[illegible]組合の生れると共に率先して入會し[illegible]小作契約を結ぶ先覺者として各方面から[illegible]されてゐる

漸やく岩盤に達し
武界堰堤締切成る
今後の工事は加速度的に進捗

【埔里電話】日月潭水力工事第二工區の武界堰堤締切工事は既報の如く岩盤豫想外に深かつた爲豫定を延長となり一月中に終了の豫定であつたが十八日完全に終了し直ちに締切部のコンクリート[illegible]を始めてゐる、[illegible]上方及下方岩盤は[illegible]に[illegible]には北海道より内地人人夫約六十[illegible]名入り込んだ爲今後の工事は愈々加速度的に進められるであらうと[illegible]

淺野廳長蕃地へ

【花蓮港電話】淺野廳長は[illegible]内[illegible]視察のため二十八日から三月九日まで出張する

溢れ出る國民の赤誠
内臺人協力して
臺南では九千圓に達す見込

臺南州下にかける國防兵器獻金は各種郷軍人分會の活動に伴つて何れも[illegible]以上の成績を示して居るが内臺南市内の分は大體本月末日を以て締切豫定日とし[illegible]民間内臺人側方面で今後の成績を加速すべく共同努力中だが現在臺南市にかける決定額は略[illegible]約六千五百圓に達した盛況にある臺南市内[illegible]天野久吉氏は二十二日午前市役所を訪問し[illegible]金一千圓の寄附方を申出でた同氏は從來此の種の獻金を再三行つた篤行者である[illegible]臺南市内の[illegible]額は大略九千圓に達するものと想像されて居る

五人組の女生徒からも

臺南南門小學五年生[illegible]子、大[illegible]子、[illegible]山つる子、[illegible]川みや子、[illegible]川みつ子の五人は[illegible]として五圓十五錢を同校を通じ臺南分會宛に寄附方を申出でた

△

臺灣南部齒科醫師會

よりもこの程兵器獻金として金[illegible]圓寄附方を申出でたので夫れ〴〵送金を了した

△

屏東小學兒童から

屏東小學校では[illegible]國際記念日に[illegible]を[illegible]し[illegible]上[illegible]校長より[illegible]局に付ての話と兵器獻納の話を聽いた兒童達はそれ〴〵各級各組で獻金を申合せ五圓十錢と持寄つた獻金百四圓三十八錢に達したのでこのほど在郷軍人屏東分會へ送付手續を依頼した

決死隊に參加したいと
軍司令官に申込む
新營の郷軍班長井上君の興奮

臺南州新營郡下の兵器獻金[illegible]成績は頗るよく井上新營班長及青木分會長[illegible]の同[illegible]問[illegible]に依り豫定金額の數倍に上り井上氏の如き自己の子供數名を婦人會員に預けて出征決死隊に參加したしと決意[illegible]し臺北同部[illegible]軍司令官に願ひ出たが許可を得ず遂々二十日願書を携へて來たが川添郡守[illegible]始め官民は右の事を聞いて感激してゐる

新小同窓會
兵器獻金活寫

新竹小學校同窓會にては兵器獻金[illegible]

高雄—馬公間に
新型快速船を配置
四月から每日定期航海する

多年澎湖官民の熱望であつた高雄馬公間の定期船を每日航海の件は督府の同情ある盡力と商船側に於ける大なる決意に因つて愈々來る四月から實施される模樣で船も千七百噸級の新型快速の船だと云はれて居る、此實現によつて澎湖も始めて島内日報紙を其日に每日見られる事となり其他各般の事情に至便を得、文化の促進上亦得る所至大なる可きを一般は大いに喜んで居るが是れが實行と共に出入港の時間も地方的事情を參酌して改正される可く是れに因る一般澎湖は地方的に大なる影響を與し澎湖も面目一新するだらうと云はれて居る、因みに高澎間の商船馬公寄港は從前の通りだと云ふ

豐原信用組合の
取付漸く止む
組合長拘留と無關係なるを
極力辯明して

【臺中電話】二十一日[illegible]萬餘圓の取付をくつた豐原信用組合は二十二日も多額の取付あるべき形勢[illegible]し銀行から一十萬餘圓を引出し組合の店頭に札束を山と積んで預金者にして引出しを希望するものには何時でも[illegible]態度を示して午前九時からいつもと同樣開店し一方に於ては[illegible]組合長の[illegible]によるものである事を一般に周知せしむる必要ある所から[illegible]保甲[illegible]を[illegible]して[illegible]の階上において同組合の基礎の堅實なる事及び[illegible]組合長の[illegible]とは何等關係のない事を縷々說明につとめた結果二十二日の取付は午後二時頃[illegible]少[illegible]の[illegible]に[illegible]取付でこの分ならば数日の[illegible]を經過しその間に組合の[illegible]に平静に[illegible]のみ[illegible]預金の引出しは自然中止となるであらうと

社會奉仕の名物男
盲人蔡再興君の活動
臺南州下を巡回宣傳

臺南全島に亙り社會奉仕、納税宣傳で有名な臺北の名物男臺北盲啞學校卒業生盲者蔡再興（三）君は二十二日新營郡役所前に同地小公學校に於て納税宣傳講演をなし、同夜は新營街路に歩きながら太鼓を打ちハーモニカを吹き人を集めて各所に納税の實を擧げ人々を感激させたが同郡下各街庄にて左記日割に依り巡廻すると

二月二十三日柳營庄、二月二十四日鹽水街、二月二十五日番社庄、二月二十六日白河庄、二月二十七日後壁庄

因みに新營郡がすめば北港郡、東石郡、斗六郡下へと順番に巡廻すると

自動車の顚覆
カーブを切り損ね（高雄）

【高雄電話】二十二日午後九時半頃高雄市共榮自動車の乘合自動車を運轉手陳光明（二）が運轉して榮町一丁目キヨミ橋から堀江町方面に向はんとして急カーブを切つたため車體は中心を失つて顚覆し運轉手は右手其他に輕傷二週間の傷を負ひたるの外幸ひ客は三名の乘客もなかつた

新竹州農會
總會附議事項

新竹州農會第十二回通常總會は二十六日午前九時から新竹公會堂にて開催の筈であるが附議事項左の如し

承認事項

一、昭和五年度歳入歳出決算及業務報告

二、昭和六年度[illegible]

[illegible]

全島爭覇戰を目ざして
臺南州の武道練磨
高段者六十名を網羅し
四十日間の長期講習會を開く

【臺南電話】臺南武德會支部では來るべき全島武道爭覇戰に備ふる爲柔劍道とも五段を最高として州下の高段者六十名を網羅し臺南武德殿にかて二十二日より向ふ四十日間の長期講習會を開催し目下猛烈なる練習を行つてゐる

やけ酒呑んで
服毒を裝ふ
失業青年の人騷がせ

【嘉義電話】奈良縣吉野郡下北山村寺垣内一四生れ嘉義市榮町六の六殿上虎雄（二）は二十二日午後三時頃市内[illegible]林所貯木池畔にて[illegible]呼し者[illegible]中通行人に發見されて「失職して猫いらずを嚥下し殴世自殺を圖つた」と話したので大騷ぎとなり所轄派出所より警官現場に急行同人を市島回生醫院に擔ぎ込み洗滌治療を施した所猫いら[illegible]

后里圳の
事務所移轉
豐原から月眉へ

【臺中電話】豐原郡后里圳水利組合事務所は從來同郡守が組合長であつた關係上事務所は同郡役所内にあつたが昨年庄長[illegible]組合長を置いて以來事務所を同郡月眉に移轉すべく準備中であつたが事務所にあつべき建物も落成出來たので二十五日月眉に移轉し來る二十八日同圳組合の總會を開くと

臺東廳下の
獻金ぶり

臺東廳下にかける兵器獻金の醵出狀況は既報の通りであるが[illegible]作が益々[illegible]化し日々の[illegible]さを加へ來り一方[illegible]臺東聯合分會[illegible]部の活動等に刺戟されて[illegible]民の之に對する關心は日一日と深刻味を増し應募者續出の有樣である、卽ち[illegible]分會事務所に出頭して手續を了したものに[illegible]定吉氏（[illegible]圓）[illegible]約八十圓）[illegible]十二圓）長谷川[illegible]氏（百圓）[illegible]

七十圓を獻金

新竹州竹東郡[illegible]香川北[illegible]民は亡夫の一周忌に[illegible]

[illegible]の爲二十四、五の兩日新竹座にて[illegible]活動寫眞を映寫し[illegible]する筈であるが[illegible]は大[illegible]十四卷、上海事變ニュース、[illegible]ニュース三卷、時代劇[illegible]料金は大人五十錢、小學生三十錢であると

竹東分會の獻金

新竹州竹東郡在郷軍人分會の兵器獻金[illegible]額は六百三十圓であつたが[illegible]成績[illegible]一二四七圓に達したのでこの程地方部に送付して來た

[illegible]武[illegible]で七十四を兵器獻納費の内に寄附した

澎湖商工會
總會終了

澎湖商工會[illegible]に馬公會館[illegible]總會は二十日午後一時から開催、三浦[illegible]長池田[illegible]主任[illegible]

[illegible]あり同氏等は全て[illegible]に[illegible]分會[illegible]部の[illegible]に[illegible]して相當の醵出を為したのであるが川[illegible]く辛苦に[illegible]更に此の擧に出でたものである

花蓮港鐵道購
買部問題

【花蓮港電話】昨年末以來花蓮港鐵道部[illegible]商人の[illegible]鐵道部の[illegible]は[illegible]して小賣商人側から[illegible]折衝の結果從來[illegible]からの[illegible]に[illegible]も三月早々から物價[illegible]するやう[illegible]であるが[illegible]更に[illegible]引下げ[illegible]の[illegible]は[illegible]組合事務に[illegible]

[illegible]あり井手商工會長の開會辭あつて[illegible]馬公會[illegible]年度報告あり[illegible]て馬公會館[illegible]に關して相當の論議[illegible]出で結局[illegible]より入札に出つて[illegible]經營十一[illegible]となり[illegible]つて商工會[illegible]會となり[illegible]より[illegible]があつて[illegible]一致を以つて[illegible]決した、[illegible]因みに[illegible]會館は[illegible]して本年[illegible]て一株一圓の配當をなした

二、督府補助金申請認可の件

三、昭和六年度[illegible]

四、肥料共同[illegible]

五、同[illegible]

六、規程改正の件

七、基金[illegible]

八、役員選任解任の件

九、[illegible]に關する件

一、昭和七年度[illegible]

二、[illegible]

三、昭和七年度特別會計[illegible]

四、昭和七年度[illegible]

新竹米穀同業組合
定期總會

新竹州米穀商同業組合では來る二十七日午後一時から[illegible]公會堂に於て定期總會を開催するが附議事項は[illegible]の件[illegible]昭和七年度收支豫算の件[illegible]である

豐原興農倡和
會總會

【臺中電話】豐原郡興農倡和會は二十四日郡役所に開催し七年度總會を[illegible]七年度豫算及五年度決算を附議し引續き七年度における事業の促進について打合せをなす筈

竊盗の
現場を捕はる

【臺南電話】二十三日午前八時半頃臺南市本町[illegible]の四六小田商店前を[illegible]行中の一本島人が同店頭より化粧品を竊取する現場を發見逮捕したが取調べの結果同人は臺中州彰化郡[illegible]街新興一三六[illegible]（二）と云ふもので各所を荒し廻つてゐた[illegible]取調べ中である

馬公便り

▲長野州[illegible]澎湖[illegible]として十六年間[illegible]内外の[illegible]を以て[illegible]大いに貢獻する所あつた長野益太氏は今回家事上の都合で二十日付で辭職し二十六日馬公發郷里鹿兒島に歸る筈である

▲ゴルフ場新設　[illegible]の現狀に鑑み本間[illegible]は此方面に苦心研究中であるが松島記念館下空地を利用してベビーゴルフ場を設く可く[illegible]目下工事中である

▲師範入學試驗　臺南師範學校本年入學試驗は二月二十、二十一兩日馬公小學校に於て吉良視學試驗官として執行したが普通科一四名講習科三名の受驗者であつた

大湖

▲[illegible]大湖[illegible]は[illegible]と交替[illegible]今が盛りで山の[illegible]と映えて花見氣分をそそつてゐる

▲[illegible]會　[illegible]は去る十八日午後七時から同地公學校で發會式を擧げたが官民[illegible]出席多數盛況裡に終つた

▲講師講習　[illegible]主催[illegible]は十五日から大湖公學校にて開催中であつたが十九日終了午前十一時から山下郡守、[illegible]長其他[illegible]臨席修了式を行つたが修了者は十八名で各自郷里に歸り[illegible]及に努めると

▲官民招待　新竹[illegible]は十八日官民多數を[illegible]に招待し[illegible]終了の祝宴を張つた

兵戰を外に歡樂を追ふ
忘國の夜—の巷を見る

冴えきつた晩秋の月か、死灰さながら默然のペーヴメントに、水のやうな光を投げる深更、××、×町、大○○交叉點、ドア、ロードー等々の交通要所に立つ、どこの家からか二時を告げる物憂い時計の音が深沈の夜氣に溜つて今更ら民命を思はせるころ、享樂の人々は三々五々のヘツドライトの光に乘つて、西に、東に、支那の闇を縫はせて、更に躍る、踊るのぢやなくて、更に晩にかけての遊樂に溺れてゆくのかも知れない、ストツプ・ゴー一番銀光を吐いて黒く疾走しつつけたタクシーが、ピタリと止る、交通取締の巡査の前に、ルーム、ライトのほの明りのなかに、醉眼の支那紳士と美妓の女給のダンサーの妖艶な姿態が浮かぶ「あたしの家内ぢやないものでない、ホールの踊りです」—運轉手がスピードの小首を二、三度つて自動車は再び走る、赤闇のやうにルームライトが消えて、夜を眠る巡査のため息が白い。○

張學良か失脚しやうと、馬占山が逃げやうと、或ひは祖國が亂暴の歎きを深めても、それは在京支那露店商には關心のないことです、花街にもホールにも、カフエーにも彼らの愉悅は相變らずです、それになんですよ、最近は深夜の交通に眼を光らしてゐると、よく判りますよ、夜更けに醉ひ女連れの支那人を見受けますが、矢張り女房子供を疎開させた關係でせうね—」巡査の述懐である ○

酒樓の夜は更ける、南京街の石たたみに下駄の音が冴い、赤い燈の暗い飾り硝子窓の凝た彫刻の多い椅子、凡てに支那情緒がにじんでゐる老酒、五加皮の媚藥に眼をほのそめて火鍋をつついてゐる支那服の美妓二、三—旗亭の二階、或る夜の點景だ、やがて女たちは胡弓に哀調をひめて流れる如く、咽く如く悲歌、歡歌を織交ぜて歌ふ、夜はいたづらに深い ○

中流程度の支那人は日本座敷に盃をあげる嫖客はなくとも、彼らにふさはしい美妓を、遊興藝妓をあげて南京街に酒をくむのを至悦とする ○

一時この遊興藝妓は一時は北○○四丁目邊に四十人ばかり巣食つてゐたが、今は新鋭して××等を二十人餘りゐる、普通一時間一圓で旗亭から電話一つでやつて來るが日本人のところへは餘り喜ばない、そして酒間に侍して客の胸にもたれる位の藝は充分に持ち合はしてゐる ○

不況を喞つ彼女らに一陽來復か昨今は男枯しの支那人には掌中の珠であるらしくみはてのちはそれぞれ居形に踊るのたらぬか孤閨の客彼氏らと閑暇な彼女らの秘密はそのままにしておきたい ○

ショウウヰンドウめいた所に皿盛の支那まんぢう、シヨーマイなど並べた料地の小卿何ともいへぬ香とにらのラム酒のやうにべつとりした感觸の小に文そばをすすり優遊をむさぼる小部まつ喫茶店飯店で、南京街界隈に巣喰ふた支那人、中流以下の家族を擁した寂しい人たち、颱のやうな同國人の引揚げで商賣のないもの、いづれも「飛行子」で北區に流れこむ、別に女給がゐるわけでない、その家の娘でもあれば上々吉、此處にはかない、夕べを樂むうす暗い部屋のたたきに堅い椅子、二、三脚を置いてにら臭い息を吐くのも此處、金あつたころよかつたなあ、酒場新川みなと、なあ、今遊びたい金出るとこない、穆有子…」悲哀な歎聲だ ○

最後に一つ、暫定的なものであるかも知れないが、支那人に日本の女が妾として増えたことだ、ある支那人に日本の女が妾となつたことだ、或る支那人の說によると××だけで二百人はあらうと噂、假はとも角、その大部分が女給であるつてことを聞くとも噂かされるのである、銀座の薇閃へ家族を隣らして生活と並に餘裕の出來たやうもめ彼らと、どん底不景氣にあえぐ彼女の燈娘と—オロシヤ滿洲は與しいきな日本人にはなし—一つて卅年も前の歌かと思はれる（R生）

嘉南大圳の水租
非常な好成績
總會は三月下旬か

【嘉南電話】既報の如く今月中開催の豫定であつた嘉南大圳組合の本年度總會は大體收支豫算の內定を見てゐるが、近く發令を見るべき人事異動等の關係から急に開催が出來得ぬ狀態に置かれてゐるので、これと前後して嘉南市に開催のこととなつてゐる全島水利大會を當初豫定通り三月上旬中に開き、越えて同下旬に入つてから總會開催の運びとなるべく向先日來一般の注目をひいて來た同組合本期水租の去二十日締切日までの成績は嘗つて無い良好さを示してゐるが、右は一般組合員が嘉南大圳事業の本質と在に伴ふ成績をさとり得るに至つたためと見られてゐる

ＪＦＡＫ　二十四日

▲午前六時三十分　朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のおしらせ（臺北測候所發表）
▲午前八時　全國氣象通報（東京）
▲午前九時三十分　家庭百科問答　茄子のからし漬△もみ絹の赤色のしみぬき其他
▲午前十時　今日の家庭料理獻立　肉ボール△ゴールデン・スホテトー
▲午前十一時　日用品小賣値段、臺北市公設西門市場發表
▲午前十一時五十九分　正午の時報、氣象通報（臺北測候所發表）
▲午後零時十分　放送局編輯ニュース
▲午後零時二十分　慰安娛樂時間（レコード演奏）浪花節　一、寛山人お吉　酒井雲　浪花節
▲午後五時　子供の時間（東京）お話「和歌が上手になるには」（コドモのテキスト一〇ページ）宮原秀雄
▲午後五時三十分　英語講座（東京）初等科第十九講　寺西武夫
▲午後六時　子供の時間（臺北）子供科學講座「石器時代の話」臺北帝國大學文政學部　宮本延人
▲午後六時三十分　講演（東京）演題未定
▲午後七時　管絃樂（大阪）
▲午後七時四十分　小唄（東京）演題未定
▲午後八時　奉天より（奉天）「滿洲の近況」奉天放送局
▲午後八時四十分　正調追分節（臺北）（唄）皆藤德山（尺八）三原嵩山
▲午後八時五十分　映畫物語（臺北）桃花江物語　解說　和田智惠樂團
▲午後九時二十分　時報、氣象通報（臺北測候所發表）、翌日ニユース、放送局編輯ニュース、公示事項、明日のプログラム發表

新刊紹介

△講談落語界（三月號）兩國見世物小屋風景（池上啓二）眼鏡（西田師子）江戸つ子與松（鳥遊文彦）心小奈良屋（松川悟生）（松岡進三）禁の二重奏（三島敬三）その他（四十錢△東京市神田區淡路町一ノ一講談落語社）

△大成（二月號）新政社だより（田中）維新と國民の覺悟（山下信彦）議會解散の意義　其他（十五錢△東京大久保百人町二八五新政社）

△國勢グラフ（創刊號）矢野恒太氏監修で統計を主とする研究の雜誌、日本人に一番缺けてゐる數の統計を解り易く頭に入れさせやうとしてゐる、生產消費、交通運輸、人口等に亘つて國勢の大觀を明かにしやうとしてゐる、行き方の推賞する雜誌（一部二十錢、東京市京橋區一ノ一相互生命內國勢社）

△大衆の友（二月創刊號）展望の窓（加賀野一郎）レーニン　その他（二十五錢△東京市神田區美土代町四ノ五小川ビル內日本プロレタリア文化聯盟出版所）

萬なかだち

求職　一件一回　金貳拾錢
其他　一回　金七拾錢
名　二倍

結婚　媒介斡旋　內容知り度人郵便六錢要　臺北市大平町二の一七　公認相和會

小賣人募集　希望者乞來談　臺北市

店員入用　內地人二十三才位迄　大安　電三二三番

仲居入用　十七八歲より三十歲まで　臺南市　電五四三　東家

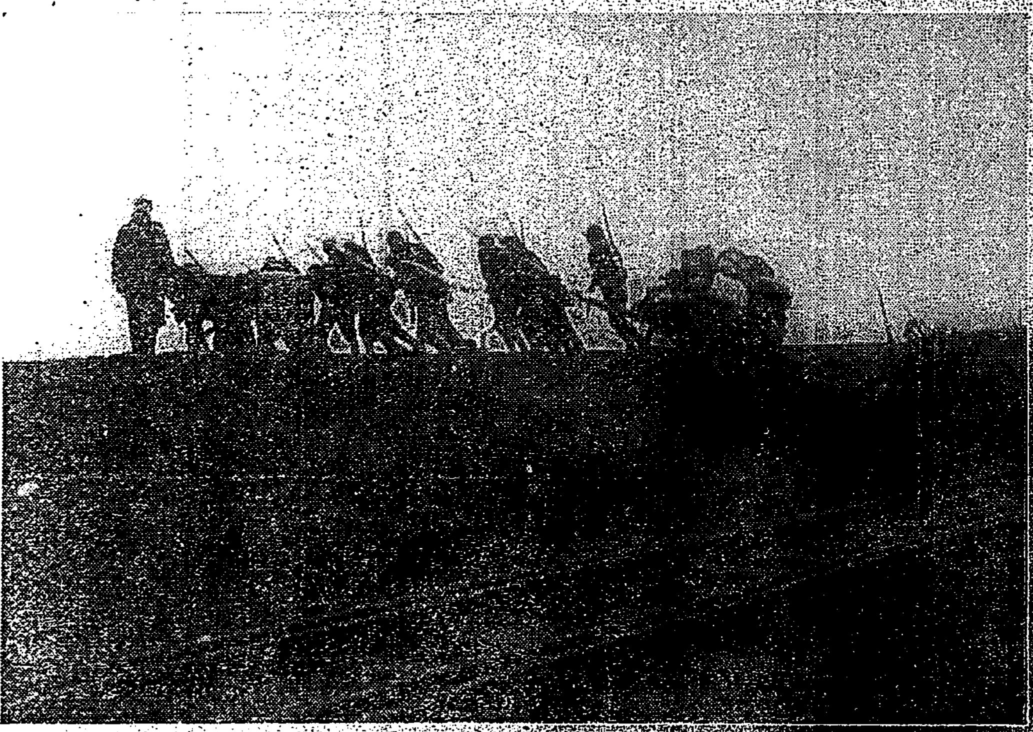
女給　五名　至急募集　未經驗者可　西門町電三〇〇九　カフエー永樂

外務社員　至急　臺南市　千代田生命支店事務所

內地人入用　年齡廿四五才迄、商業の經驗有り、身許保證人を要す　西門町二ノ四　泉田商會　電話一二五八

貸家　十二圓　電九五一　松月

電話　恩給　即金　低利　立替　吉田病院前　電（八八）旭屋



上海の戰線より

（上）吳淞方面に向つて強行進軍中の○○部隊（下）吳淞旅團司令部前に

巡査志願者
巡査　になる近道
日本警務學會

飛行家　志願案內
三光堂書店

遞信官吏受驗講義
東洋遞信學會

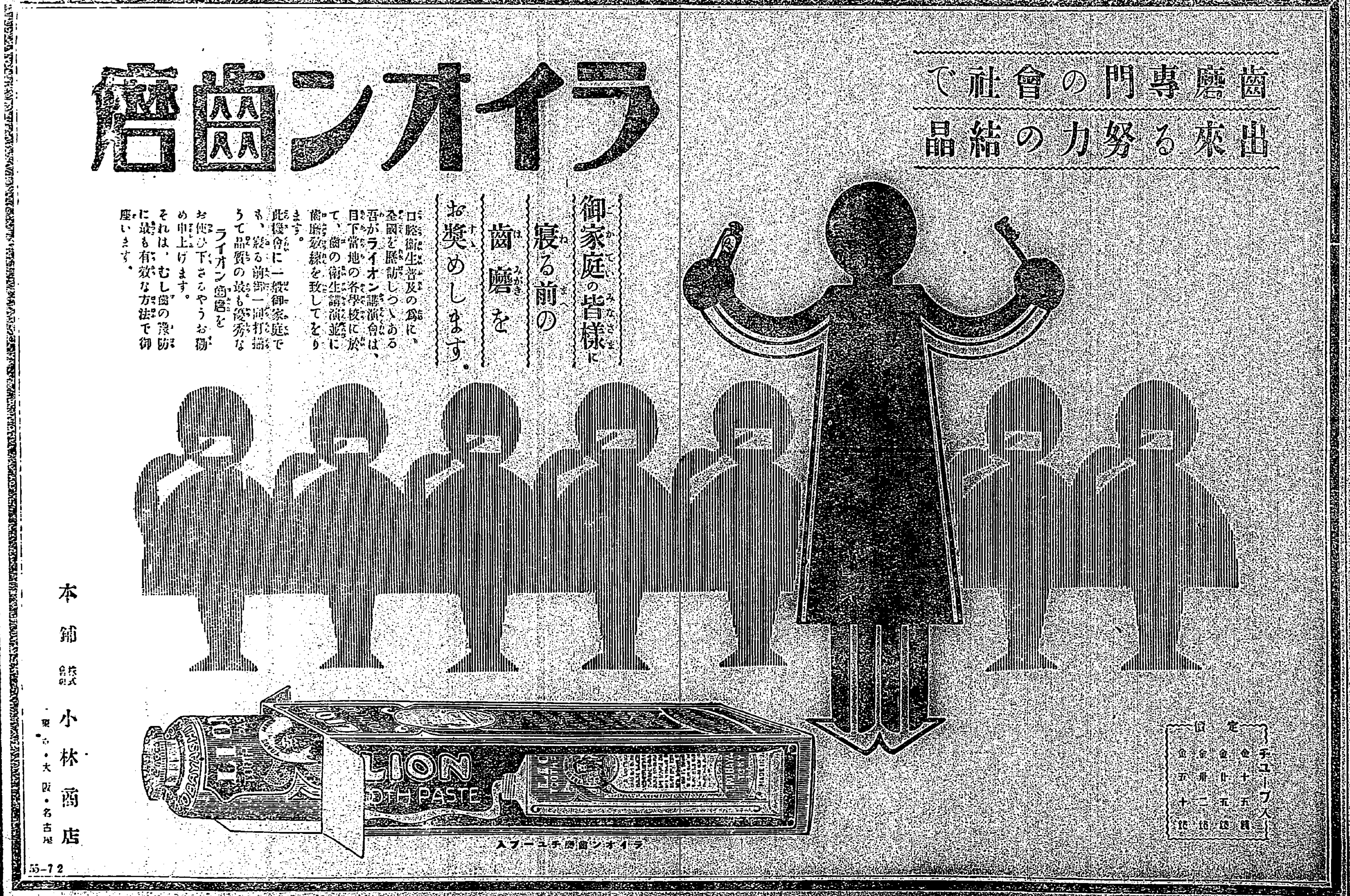
金儲を御めし
特約店急募
東京加工社

鐵道員　なるゝ獨習講義錄
就職安全　成功早し
東洋鐵道學會

官立學校入學案內全書
三光堂書店

官公立學校入學試驗問題集
三光堂書店

算術速成講義



齒磨專門の會社で
出來る努力の結晶

ライオン齒磨

御家庭の皆樣に
寢る前の
齒磨を
お奬めします。

口腔衞生普及の爲に、全國を歷訪しつゝある吾がライオン講演會は、目下當地の各學校に於て、齒の衞生講演並に齒磨教練を致して居ります。

此機會に一般御家庭でも、寢る前に一回づゝ掃うて品質の最も優秀なライオン齒磨をお使ひ下さるやうお勸め申上げます。

それは、むし齒の豫防に最も有效な方法で御座います。

チューブ入
定價
金十五錢
金廿五錢
金卅二錢
金五十錢

ライオン齒磨チューブ入

本舖　株式會社　小林商店
東京・大阪・名古屋

55-72

臺灣電力は
飽く迄臺灣の爲に
それが漸次裏切られるは甚だ遺憾
最近の電力會社側面觀

臺灣電力會社の紛爭は東京で年來に終了し、高山副社長が理事に選任され、總督府からの認可も近い事と思ふ、之で同社の人事異動は一段落の樣だが、果して全部が落着したかは疑問である

×　×　×

併理事の身分では松木君も出富に手を燒いたものだ、下村君、內君、水田君、役員君などが合同して、松木君を支持する者もあれば、松木君に好意を寄せる者も有つて昨年の秋から之等の內鬨が起るまで深刻なる動搖が向けられた、然し任期を殘して居る上に、同期先輩が好感を持ち、逓信官僚が支持したので、松木君が取る事になりかの問題は紛糾狀態になつてゐる、結局同君の自發的意思で面目を立て轉出して解決するものと見られてゐる

×　×　×

高山君は溫厚な人で、逓信省で逓信局長をしてゐた、逓信省に任逓信閥と云ふものが有つて、省內の人材を集め役を務つてゐたが田さんが大臣で、內田嘉吉氏が次官時代にその一派を目すべき田中次郎君を休職にし、その一派を征伐した、今迄逓信系統に限られてゐた。水田は之を高會に照會したが、その事たる者に、役に次官から勅選になつた交山田君がある、高山君は次官時代、逓信係の人材を退官して宿怨をはらしたわけだ、田逸、三宅副則の諸君は逓信系の錚々たる人材であつて、高山君からやられた方だ、之に反して高山君に重用され可愛がられたのは高山君である

×　×　×

高山君の腹心であり、使ふには便利な男であることを承知してゐる松木、安達の兩君は是非同君を入社させ度いと云ふので無給會社に決定してゐるのを特に小泉逓相に頼み賣つて來たのだ、然しその間に内田君、兄貴分の高山君が心配して、日本無線會社の取締役として入社することになつた、所が前の總會で安達君の理事就任で總督府と紛議を生じ、その結果交渉的に宇賀君と安達君が入社した、松木君は何うしても小火の後始末をしておかねば自己の身分が安全でないと自覺し、研究會の巨頭牧野君の迎へて監事としたのだ、宇賀君の入社は伊澤君や木下君の意を受けてやつたのである、此の際に最も氣の毒な立場におかれたのは水田君で、松木君の爲めに随分努力し補佐して來たのだが貴族院の有力者牧野君とは比較にならぬと任期滿了を好機として辭めさした、冷淡と云ふか、冷酷と云ふか、松木君の性格を良く表はしてゐる

×　×　×

南君の問題で總督府から散々にやられてゐたが政變で合同會社の株に誘惑が一掃され、今度の總會で逓信會社が運ばれたのである、電力會社が臺灣の會社であり、臺灣産業開發の大使命を持つてゐると云ふ事が、その人事なり、經營方針なりに於て漸次に裏切られてゆくのは實に遺憾である

×　×　×

今度の決算では純益金を百四十六萬圓あげて非常な好成績である、昭和六年度は役員賞與金は前期の三萬六千圓が三萬五千圓になつた外何にも成功したし、工事にも手じたし、成績も優秀であるからなのであらう、尤も會社は五萬圓であり監理者である總督府は之を承認しなかつたので前記の額に妥協したものらしい、會社の前途には工事の完成、電力の利用、外債の償還と云ふ大問題が控へてゐる、松木社長以下幹部の忠實にして誠意ある努力を切に望みたい

政局の安定で
日銀利下斷行か
政府は産業界の希望に沿ひ
愈々低金利政策を實行せん

【大阪二十三日發本社特電】日本銀行の現行公定歩合は前內閣が金本位維持の目的から非常手段として二回の**利上げ**を行つて決定したものであるから旣に金輸出再禁止の實現された今日では寧ろ高きに過ぎるとの意見が金融業者間にありても相當有力であり且つ不景氣の甚しく切迫してゐる現狀に鑑みこれを緩和するため低金利政策を實行することは産業界一般の要望となつてゐるのみならず歐米諸國も**低金利**的傾向を示しつつあるので政府は政局の安定を俟つて日銀の利下げを斷行するものと見られ且つこれは必ずしも甚しい通貨膨脹を結果せず從つてこれによつて資金の海外流出を來す恐れが比較的少ないので日銀當局も强ひて反對すまいと見られてゐる斯くて日銀利下の氣運は著しく促進されたが市中金利として日銀利下によつて月末金利並びに月越其他期限ものが引下に從つて低下するも月半ばの短資日步は正金其他の大口の取手が控へて困り且つ民間銀行の手元が切迫してゐる際とて甚しい低落は期待し得ないとされてゐる

「まだ決定はしてない」
郡松頭取談

貯蓄銀行支配人問題に關し郡松頭取は次の如く語る　推名現支配人は一身上の都合で勇退を申出てゐる事は事實であるが自分としては財務當局に支配人の後任銓衡などは依頼してない、然し商工銀行としては兩々密接なる關係もあるので古賀頭取に對しては相談してゐる、古賀氏と相談の結果商工銀行の元東京支店長であつた福井君が目下同行東京支店の整理事務を取つてゐるので福井君なれば銀行家として事務に熟練してゐるので適任者として古賀氏との間に話が大體成立してゐたものであるが何分支配人を招くと云ふ事になれば順序として財務當局の諒解を受けねばならぬので之も古賀氏から池田財務局長に話してあるのが未定のままとなつてゐる內に高橋後午君の話が古賀氏を通じて來てゐるが本問題に對しては未だ決定的のものでなく兎に角選考すると云ふ位の所であつて未だ最後の回答をしてない問題であるから內容等に就ては今の所云ふ譯に行かないが兎角物事は理窟一片でも通らず成行にまかすより外あるまい……と口を緘して問題の眞相に觸れないで逃げを張つてゐる

貯銀への
天降りを重視
惡例を貽すものとして
非難の聲が高い

臺灣貯蓄銀行に對する財務當局の支配人天降り問題は島內財界方面に甚だしく惡例を殘すものとして且つ財務當局の强要手段に對し相當非難の聲が高い、尤も**本問題**は未だ完全に決定した問題でないが周圍の事情と成行について之を見るに或る程度迄は進展するものと見られてゐる、本問題は事柄りにかなる問題ではあるが貯米の爲め殊に本島金融界の爲め甚だ面白からぬ事柄として注目されてゐる。詰り世間の問題にされると云ふ事柄自體が先づ第一に無理のある事を表出されてゐる所以である、而も財務當局は銀行側から詮衡依頼によつて適任者なりとして推薦した如く宣傳してゐるも銀行側としては財務當局に對し之が**銓衡を**依頼した事は全然ない旨聲言してゐる所から見ても茲に何等かの事情が伏在してゐる事が窺はれる、然し適任者として推薦されてゐる元臺北州稅務部長高橋後午氏の人格手腕に就ては何人も認めるが今回の監視による官吏の古手を而も銀行と云ふ事務家に貯蓄銀行は先般改正された貯蓄銀行法によつて極度にその內容は複雜化してゐる今日に而も一足飛びに支配人に据わると云ふ事は果して監督官廳として**出來得**る事かどうか假に位置を顚倒して斯る適任者を銀行側が推薦した場合監督官廳として之を無條件で受け入れるかどうかである、詰り官廳の因循合主義によつて處理した人間を而も銀行の如き專門的な仕事面に支配人と云ふ要職にである、尤も貯蓄の推名支配人は既に勇退すると云ふ事を郡松頭取に申出てゐるのだから當然後任者の必要を感じてゐるが貯蓄の支配人としての適任者は親銀行たる商銀でも又其銀方面にも[illegible]

官吏の古手は
御免を蒙りたい
古賀商銀頭取談

貯蓄銀行支配人問題に就て古賀商銀頭取は何れ後日判る事だから今日頭し問題の眞相について次の如く語る……貯蓄銀行は昨年多少の失敗があつたので財務局が之を大藏省に報告した所で大藏省は貯蓄銀行に對し嚴達があつたので池田財務局長は自分に對して本問題の解決即ち人事問題の相談があつたので自分は郡松氏と相談の結果自分の銀行の福井氏を[illegible]支配人にする事にして問題を解決しやうと云ふ事となつてその當時[illegible]田局長に話した際池田局長は

今回の 警問による人間一人を採用して貰ひたい（貯蓄の支配人にである）と云はれたので自分は一言にして官吏の古手などは御免をかうむると拒絕した、その時池田局長は適任者であると云ふので何人であるかと念を押すと元臺北州の元稅務課長であつた高橋俊平君の事であつた

高橋君 であれば元臺北州の稅務課長をしてゐた人で自分も知つてゐる人だし相當の經驗もある人だからそれなら商工銀行の方に貰つて來良いと云つたが池田局長は貯蓄の支配人を支持してゐるので自分としては貯蓄の取締役ではあるが一應郡松頭取に相談せずに自分一人で取極める譯に行かないが自分の考へとしては銀行事務を知らない高橋君を一足飛びに支配人にする事は全然反對である

一行員 として入つて銀行事務に熟達して然る後に支配人と云ふ事なれば兎も角直ちに支配人と云ふ事は本人としても困ると思ふし又銀行としてもそんな無經驗な人に貯藏の第一線に責任を負はすと云ふ事は不可能であるとお斷りして郡務に關つて此事を郡松君に話して同君から此問題に對し池田局長に直接話すことになつたのだが郡松君と池田局長との間には當時池田局長も**上京を**前にしてゐるので徹底的な話が出來上つてないやうに思はれるが昨今の事情では先方でも直ちに支配人でなく一行員として入れると云ふやうに思つてゐる

副業には
新鮮味を加へ
生産品の販賣は新戰術で
國井、中山兩氏交々語る

第二回副業講習會の講師として招聘された商工省工藝指導所長國井喜太郎氏及び商工省囑託中山正男氏は左の如く語つた

國井氏　本島の工藝物產としてはどうしても家內工業的のものにならなければならない、昨年の講習會では比較的抽象的のことを講義したので本年は製造法から販賣方法に至るまで具體的に講習したいと思ふ、商賣上の儲けといふ所からいへば各個人に就いて異るであらうから各人の相談に乘る積りである、商工省の工藝指導所は昭和三年の工藝物產の改善と生產增加を圖る目的を以つて生れたもので全國に一つしかない、指導方法は內外の商品を調査し設計圖案を新作し此の見本を試作して各地に貸與すると共に技術傳習生を養成してゐる傳習生は經驗ある者で十四歲から四十歲まで學問の程度如何を問はず一期に二十名を採用し三ケ月終了で年二期に分れてゐる、各人の持てる技術上の素養に應じて自由に研究出來る樣になつてゐるので傳習生は自己學問の技術上のことは勿論全國的に充榮とは如何なるものかといふ樣な大きな理解を得るに至る、即ち入所當時は自分の商賣を小さく考へてゐた者が傳習を受けた結果自分の商賣は更にワクと範子を拵へてゐる樣なチツポケなものでなくて[illegible]の勉強如何によつては大いに發展するといふ事即ち木工事業がいかに大きいかといふ事を知る、之を歸鄕後地方の青年に盛に宣傳するのでその影響は相當大きいものである、一般に商人は何か賣れるものはないか、何とかして十錢で出來るものを八錢で作る方法はないかと焦つてゐるが之が不景氣が祟つてくれた爲めである

中山氏　本島にもなかなか面白い物もある

臺灣的特色のある
高級工藝品を造れ
殖田殖産局長の訓辭

二十二日より二十七日まで商品陳列館に於て開かれたる第二回副業講習會における殖田殖産局長の訓辭は左の如し

本日から副業品指導改良講習會を開催するに當りまして多數の皆さんが會に御出席下さいましたことは主催者として誠に感謝致して居る所であります

既に此の會 は二回目でありまして色々申上げてよい事も澤山あることと思ひますが、本島の工產品は[illegible]三千七百餘萬圓で砂糖、茶、パイナツプル等の特產品を除いた本島工產品は七千八百餘萬圓でありますから此の中に占むる

工藝品の意 義は可なり重要なものだと云ふことがお解りになると思ひます、ですから工藝品と致しましては中々段々に出來ないのであります、所が工藝品が非常に進步發達してゐるかと云ふと之に遺憾ながらそうは參つて居りません私が本島に參つて氣のつきました事は本島には高くてもよい工藝上の作品で可なりさ[illegible]

々高級化 [illegible]

のがチョイ／＼あります、それに

市場に出て ゐないものは市場には餘り出てゐない、誠に寥々たるものであります、殊に私の遺憾に思ふのは何にも工藝上の趣味も美術もないものが澤山市場にある樣であります、例へばお土產品として見受けますが之は誠に粗末なものであつて値段は安いか知れないが趣味の點から感心できない、即ち土產と申しますと之は學校の生徒等が臺灣に旅行に來て持つて歸る樣なものである、臺灣の工藝品と稱して[illegible]

言ふ樣な遺臣はいらない、臺灣にても矢張り高級なものを造り、その中に臺灣の特色のものを造るとか、或は形の上に於て或は意匠の點に於て或は圖案の點に於てばかりでなく技術の上に於ても例へば漆器とか、臺灣獨特のものを造ると季候の關係上特殊の技術的の味が出て來ると思ひます

臺灣のお隣 りの琉球の漆器は、田舍の品物ではあるが、あの赤い色は琉球のものとして通るのであります、例へば東京に參りましても之は琉球のものであると誰でも直ぐ解るのであります[illegible]

東京に持て [illegible]

れる樣になると之は非常に成功である、それから臺灣に於ては賣れないと云ふので直ぐに之で氣を落す必要はないと思ひます、之を三越へ持つて行つて賣る、或は大阪へ持つて行つて賣ると可なり高いものでも金を出して買ふ人が多いのでありますから從つてあなた方が品物を出して造るだけの效能がある

臺北である と貧乏人の多い臺北で物を造つても賣れないから[illegible]

東京で
好評の西螺米と
安値でもてる南部米

昨年第二期米格付審査會に於て西螺米は當業者の努力を認められ南部米中西螺のみ十錢の格上を見たが最近米穀檢查所作山技師の許に齎した東京山崎商店よりの情報によれば全島產米中

西螺米 が最もよき評判を得てゐるとの事である即ち本島產出蓬米の市場殊に京濱方面に於ける評判は一、二期を通して中部が最もよく北部之に次ぎ南部のものは値安希望の向に適してゐるが右の三者の中西螺米は殊に群を拔いて好評を博してゐるとの事曰く「西螺米は粒形小さく圓からず肥大に流れず程よき姿にて油のり少し明るき甘さうな色艶にて最早や內地米の世話にならずとも生一本にて一人步き出來申候」と又右は

東京の みならず關西方面にも評判よく而して食味からいへば竹成種より旭品種の方が美味である但し西螺米は茲に於て制限あり相當困つた數を出せないのは遺憾である、又曰く東京に於ける優良米としての諸條件を舉ぐれば一、姿即ち粒形程よく二、油氣に富み見るからに旨さうな光色を帶び明るく艶よき色澤三、食味の美なるもので此の三拍子が揃はねばよき評判も高き值段も望まれない、朝鮮平安北道系の品の尾はその適例で右

三拍子 が揃つてゐる爲め庄內四等二十三圓二、三十餘圓村[illegible]

產金事業に對して
政府積極的獎勵
一ケ年六百萬圓程度の增産目論見

商工省では我國金の保有高の減少に鑑み產金獎勵を行つてその充實をはかる計畫を樹ててゐるが現在の金月產額は三百貫で一ケ年約一千八百萬圓に過ぎず現狀のままでは增產は望ひもよらぬ事である、そこで今後は特殊金所の新設、修理、增產費及び調查の獎勵金交付、日本銀行の產金買上げに對する獎勵金の交付等を行ふ事となつた即ち現在の金は礦石百貫に付き二匁の金額分を保有しなければ採算がとれないので採掘上不利であるが、今後商工省の獎勵が實現すれば礦石の採掘も盛んに行はれこれが特殊も現在の採算點以下まで行はれる事となり一ケ年約六百萬圓の增產し得るものと見られてゐる

智利硝石
一手販賣權
三菱の手に

【大阪二十三日發本社特電】智利硝石の本年度內地輸入は過般來アメリカ、グゲンハイム社及智利コサ社と三菱間に折衝中であつたが最近ある程度の條件をもつて契約成立し一手販賣權は遂に三菱の掌中に歸し而して契約は今後數ケ年に及ぶ見込で本年も昨年度と同額の輸入を期待されてゐる

米國向貨物
保險料引下
二十四日各社一齊に

【大阪二十三日發本社特電】一部保險會社ではアメリカ向貨物に對して戰時保險料に引上げをなしてゐたが二十二日各社協議の結果來る二十四日より一齊に次の如く保險料の引下げをなすことに決定した（料金は保險金百圓につき）

一、太平洋岸向諸港　五錢

一、大西洋岸諸港同　十二錢五厘

正米市場
定時總會

臺北米正市場では來る二十七日（土）午後二時より同組合事務所に於て第十一回定時總會を開催することになつた、尙同日役場の立會は之が爲に臨時休場をなす筈

新竹州の
地租徵收成績

新竹州に於る昭和六年度後期分地租徵收成績は左の如く前年同期に比し徵收步合八毛の向上を示した

	調定額	收入額	收入步合
新竹市	二四、三三三	二三、八八六	九八〇
新竹郡	二三〇、〇五五	二二三、三二〇	九九三
竹東郡	七四、〇八〇	七三、七三六	九八二
竹南郡	七八、九三三	七五、八八四	九六五
苗栗郡	一三〇、五九三	一三〇、四九八	九九九
大湖郡	一六、八六五	一六、六六六	九八八
桃園郡	一八〇、三三七	一二四、九七七	九七七
中壢郡	一二〇、六五五	一二四、六三一	九五三
大溪郡	四七、七六八	四七、七六八	九五六
州稅分	一、六八三	一、三三〇	一三〇
計	[illegible]	[illegible]	九五五

カーボンブラツク工場
好成績に鑑み
增設に決定
一日八千磅生産の見込

先月二十六日總督府に水上作業その他の用向のため來臺した日本石油會社の飯泉部長松澤傳太郎、地質課長大村一藏、油槽試驗場技師黑澤武雄、機械技師村上武治の四氏は錦水及び牛肉崎の現場員との間に調查打合せを終へ去る十九日離臺した、その

調查に よつて得られた結論によれば、ガスの供給會社設立の問題に關しては錦水のガスを新竹方面の家庭用に供する位では採算がとれず之は問題とならぬ、矢張り牛肉崎でガスが賄用しなければ駄目で契約會社多き南部地方に於てガスを工業上の動力用燃料として供給すれば此處に始めて會社設立の可能性が生れるのである

[illegible]地層掘に就ては先般大河內博士が提出した如く淺掘りで行けば

生產費 も安く而もガスの噴出も確かである事は判明してゐるも現在深掘りで折角千米も進行してゐるから此際は從來の方針で進み千三百米餘を掘鑿することになつた、次に錦水に於けるカーボンブラツクプラントに就いては現在一工場を以つて一日カーボンブラツク四千ポンド即ち日本の需要額の四分の一を生產してゐるが更に一工場を增し二倍の增產即ち八千ポンドを生產すべく計畫が樹てられた、之によつてガソリンを採つた後の殘瓦斯利用も增大する譯であり、因にカーボンブラツクは

錦水 にプラント設備のなかつた頃は市價一ポンド二十錢であつたものが現在では十四、五錢を唱ふるに至つた

比島近海の漁場
臺南州水產試驗船成績

比律賓沿海地方に於ける漁場調査に兼ね海洋觀測として出港中であつた臺南州水產指導船新進丸は去る二十日高雄を經て安平に歸港したが其の成績に依れば同漁場、比律賓北部沿岸約二十浬前後の地點で操業六日間を通じ天候概して良好を示し漁獲高は鯛二十六、旗魚五、鰹六計三十七尾で普通以上を示したが旗魚漁は同沿岸に於ける[illegible]從つて良好さを見た尙は最近鯛、旗魚類の內地販賣の關係に依り鯛一本六七四を算したものが最近十圓前後の高價限りで多少の活氣を見せて居ると

（米界漫言）

總選擧の結果は豫想の如く政府黨の大勝となつたが前日同樣期米も材料の出盡しに一向冴えず▲正市も熱狂を欠き一般に氣乘薄で材料待ちとなつてゐるが移出米は檢查期限の來たものから漸次搬出されてゐる▲即ち丸糯は彼是百十七萬袋、蓬萊は七十三萬袋となつた▲正市の開設に就て再び九十日制が頭を擡げてゐる▲例へば一期蓬萊の如き旣に內地間に取引が開始されてゐる有樣であるからどうしても九十日制にしなければならぬ▲と言ふので今度の總會當りに緊急動議として飛出さんとしてゐる形勢！

東西南北

貯蓄銀行の支配人問題に引出されたる陪役[illegible]

商況
二十三日

米況

臺米相場

正米市場

基隆在庫米

高雄在庫米

市米市況

昨日の市況
株式　一段安

綿絲　軟弱

期米　弱含

砂糖　保合

大阪期米

東京期米

神戶期米

各地正米

各地期米跡氣配

【大阪二十三日發電通】大阪九三、五錢、神戶二〇錢三錢、東京一九錢二一錢[illegible]

堂島米況前場

堂島米況後場

株況

東京國債

東京短期

大阪短期

大阪長期

東京長期

東京株況後場

堂島米穀取引所

大連取引所

銀塊

綿絲

大阪綿絲

大阪棉花

横濱生絲

肥料

神戶豆粕

大阪現物

大阪定期

善感した幼兒が感染死亡した理由

二週間を經過しなかつた爲め

督府技師下條博士の談

[illegible]三丁目五番地[illegible]したが種痘して善感し[illegible]天然痘に罹り死亡した[illegible]

下條博士 は次の如く語る

元來種痘すれば絶對に天然痘にかからないと云ふ[illegible]種痘により人間が完全なる免疫狀態を構成するからであるが[illegible]この完全なる免疫狀態を構成するのに[illegible]二週間を經過しなければならない事となつてゐる[illegible]

その好例 であつてそのため種痘の效果を疑ふ事は出來ない、尚從來の規定では生後[illegible]ケ月以前の幼兒でも[illegible]數を二回位に減らしても良いから種痘を試みて欲しいものである

天然痘流行地と之れが防疫施設

基隆港務部防疫醫官の談

傳染徑路 も海港より[illegible]對岸より侵入したことも否定すべからざる事實とされてゐるが、督府が去る十九日附令をもつて上海、厦門、廣東[illegible]を痘瘡流行地と指定するや基隆、淡水の海港檢疫官は直に緊張し指定地を經由して入港せる船舶に對して[illegible]檢疫を勵行し病毒侵入の防遏に努力してゐるが[illegible]本紙記者の『船舶檢疫に缺陷はないか』との[illegible]を示して意見を叩いたところ

同醫官は [illegible]對岸各地に痘瘡の流行せるを知つて同方面より來る船舶全部に對し檢疫を嚴重にし[illegible]乘組員及乘客の種痘を[illegible]種痘證明書を持たないものは本船檢疫中種痘を施行し[illegible]

海港檢疫 以外の[illegible]船舶檢疫は地方官立會の下に公醫が檢診することになつてゐるが、その檢疫に缺陷があるやうだと由々しき大事である。歐米では痘瘡は種痘さへすれば絶滅容易なりとせられ且つそれ相當の防遏法も講ぜられてゐる。しかしその傳染は[illegible]塵埃と共に空氣中に漂ひ呼吸と共に[illegible]侵入し病毒も猛烈で死亡率も高い

厦門では 初發以來の患者百數十名で百名餘死亡してゐるが衛生思想の缺乏せる彼地民人間の事だから患者及その死亡數はそれ以上たることを察するに難くない、新嘉坡、マニラでは痘瘡流行地より來る乘客は一應港外の孤立島に隔離收容し潜伏期の二週間を經過し無事なるを確めた上に上陸さしてゐるが隔離中は各自與へられたる病舍で自炊生活をしてゐる勿論そこに醫官もあれば完備した醫療設備もある

基隆でも 本船で充分な檢疫ができない場合は乘客を[illegible]隔離收容し洗滌、衣類消毒をなして防遏の完璧を期してゐる。[illegible]

大規模の 種痘を[illegible]局は二十二日より一週間全市に亙り五萬人を目標とする[illegible]から各自は指示された日時及場所につき一人の未種痘者なき[illegible]

[illegible]

巣立つ學徒は「何處へ行く?」

既に二月も中半ばとなつた、學窓を巣立ち社會人として[illegible]第一歩を踏み出さんとする學徒、之等の人々は過去一年或は多年の研鑽の結果を[illegible]何を考へ、又何處へ赴かんとするか、又各學校當局は如何なる見地に立ちて彼等に[illegible]臺北市内の中等學校以上に就いて之を記さうと思ふ

二、中學校の卷

野球をやらぬ學校

特異性を持つ臺北二中

何處でも大抵さうだが二中といへば一中に對して[illegible]二中を知るには何うしても

『巨人河瀨』 校長を知らねばなるまい、同氏は現代のスポーツに對しては獨特の見解を持つてゐるとされてゐる、同校では野球をやらぬ、先づ角力、次に水泳、蹴球及び[illegible]何故野球をやらぬかといふと[illegible]

[illegible]

『野球亡國』 [illegible]

『教師生徒』 [illegible]

溢れ出る師範卒業生

當局はどう捌く?

近く教育課で會議を開き割當て、拔き差しを決める筈

[illegible]

『志願者は』 [illegible]

『上級學校』 志望者は[illegible]

『實業教育』 の爲めに[illegible]

四苦八苦 の態である[illegible]

無資格者 なかるべき[illegible]

入學の際 卒業後は[illegible]

有資格者 は之を有せざる「無資格者」に[illegible]四月三十日現在の調査によれば[illegible]

惹起した 所以のもの[illegible]

有利なる 就職に[illegible]

任命され た時[illegible]

本島全土 に於ける本年度師範卒業生[illegible]

私情を挿 [illegible]

「現に十手段も解つてゐる苦で[illegible]」

「……」

「現は十手段を執る人は、[illegible]外にはない苦ですがなあ」

「その話は夫れくらゐで止めた方がいいわ」

「何んでもない話ぢやアありませんか」

「いや大いに何んでもある話さ」

「不快なことではない苦ですがなあ」

「良心の上の問題でね」

「良心なんか犬に食はれろです」

「刀水會長は、荒つぽくて不可ない」

「[illegible]」

「[illegible]」

「だつて……」

「不可ない、だつては止めだ」

「刀水會長、荒ぽいわね」

「何もそんなことを云つたつけ」

「本當の事つてそんなものちやア ないわ。そりやア迚も[illegible]のよ」

「さうだ、ひどく[illegible]やうだ。それに手數のかかるもののやうだ」

「だからさ妾だつて、やきもきしてゐるのよ」

「ベーッと、ね、それつきりぢやアないか」

「何よう、南部さん、ベーとつて?」

「から、ベーッと飛びかかるのさ」

「飛びかかつて、さうして、何うするのよ」

「それ前に[illegible]して」

東亞の謎

(201) 作者 國枝史郎 畫家 伊藤順三

祕密はいく(一)

[illegible]

「成吉思汗の[illegible]」

「たうとう發見出來ませんでした」

「發見出來なかつた。[illegible]」

「どうして發見出來なかつたのでせう」

「有場所の地域が解らなかつたからさ」

「解らせる方法がある苦です。さうです今ない有る苦です」

「……」

「小夜子さんの眼へ現はれる苦」

「まあこの話はこのくらゐで止めやう」

南部は小夜子へ[illegible]云ふのであつた。

「小夜子君、君は何が好きかね」

「え、妾大好きですわ」

「好きなら好きなやうにしたらよからう」

「だから妾[illegible]してゐますわ」

「[illegible]だけで我慢してゐるのかしら」

「だつて、南部さん……だつて妾」

「だつてなんていふ答へ切らないわよ」

「だつて、だつてどうすりやアいいの?」

「だつて、だつてを二つ重ねたつて、どうにもなりやアしません」

「[illegible]」

淋病根本征服

果然、轟々たる賞讃の叫び 感激狂喜の全快者續出

ブラオン銀 ケンゴールの發見

前東京吉原遊廓吉原病院長佐藤榮先生の努力

恐るべき淋疾 [illegible]

安全なる局所療法 [illegible]

感謝の聲 [illegible]

◆薄紙を剝ぐが如く 東京府下代々幡町 井田[illegible]

九州帝大旭博士發表 [illegible]

この反響に聽け!

豫想以上の成績 醫學博士 山田壽一

赫々たる好評 [illegible]

悉く快癒 醫學博士 山崎和雄

人類幸福のために 醫學博士 北井幾八

ブラオン銀の驚異的發見 [illegible]

酒にも運動にも再發せず [illegible]

◆同病者の友に [illegible]

◆愉快に[illegible] [illegible]

◆根本的に全快の[illegible] [illegible]

◆難症が十日で全治 [illegible]

定價 [illegible]

發賣元 東京市芝區三田通新町十三番地 日東藥化學研究所

臺灣總代理店 臺北市新起町一丁目 ヒラノ藥局 電話三七八三

(取扱所) [illegible]

漸次有力となつた川村竹治氏の入閣說

内閣の一部改造餘儀なき爲

或は拓相として實現か

今回の總選擧も政友會が壓倒的勝利を博し、三百名以上の絶對多數を擁することになつたか、民政黨の惨敗に[illegible]政界情勢に依れば總選擧直後適當なる時期を見計らつて現内閣が内閣の[illegible]名の補充と共に内閣の改造をなし陣容を改めて臨むこととなるべく、其の際新任さるる一人に川村竹治氏の呼聲が高くなつて來た模樣である、川村氏の入閣說に就いては當初犬養首相が陸海軍や外務の外は成るべく衆議院議員たる黨員より閣僚を取るといふイデオロギーに立脚して居たので、貴族院議員たる川村竹治氏は一度閣外の選に漏れたのであるけれども由來政友會としては地方の地盤に非常に重きを置き、各地方團體の代表者を閣僚に選任するといふ傳統的政策を持つて居る、而して今回の總選擧に於ては東北地方として四十餘名の代議士を得たことであるか、而も一名の閣僚も出さぬといふ事では同地方としても承知すまじく、此の意味に於て政友會内各地方團體の均衡を保持せしむる爲めに川村氏の入閣說は漸次有力視されて來た、一方犬養内閣としては中橋内相及び高橋藏相か病氣の故を以て辭任を[illegible]居り一部の改造を行ふ事は[illegible]事情にあるので今後適當の機會に於て[illegible]の辭職を認めると共に後任者を決定せねばならぬ、その際後任として[illegible]内相の後任には[illegible]山本悌二郎氏の就任を見るか或は[illegible]意見が分つてゐるらしいがその何れにしても現拓相は文相又は鐵相に轉ずるべく後任として川村竹治氏の拓相は實現されるのではないかと言はれてゐる、兎に角改造か近い中に行はれるか相當の日數を要するかは一に選擧直後の政界事情によるが早晩一部改造は止むを得ないものと觀測される

[illegible]する形勢にある、然し[illegible]者あり、一方宇垣大將を擁さんとするものもあるが大勢は安達氏の復黨を見る模樣である

大麻唯男氏は小橋氏に讓るべく交渉中

【東京二十三日發電通】民政黨小橋一太氏が落選せるため大麻唯男氏は小橋氏に讓るべく交渉中である

選擧干渉の調査開始

民政黨筆頭總務は町田氏

【東京二十三日發電通】民政黨は二十三日午後二時半幹部會を開き筆頭總務に町田忠治氏を任命し、選擧干渉特別調査委員を任命して調査を開始するに決定した

警保局調べの黨派別數

岡山二區を含む

【東京二十三日發電通】總選擧の結果に付き内務省警保局では今後決定すべき岡山二區を含めて左の如く黨派別數を計算してゐる

△政友三〇三△民政一四六△革新二△社民三△大衆二△中立○

右中立十名の内には安達派五名、民政系一名を含んでゐる

解散前との比較

各派の勢力分野

今回の總選擧は憲政史上に絶對多數の新記錄を作つたが解散直前の各派勢力分野と選擧後の狀態は左の如き數字を示してゐる

	新	舊
政友會	三〇二	一七一
民政黨	一四六	二四六
安達派	五	一
無産各派	五	五
中立	六	八
革新黨	二	三
合計	四六六	四六六（内缺員[illegible]）

右の内初當選は政友七十七名、民政二十二名である、民政黨で今回落ひ落とされ前代議士となつた者が百三十名に達してゐる

後任總督決定は尚ほ一週間位後か

まだ決らぬ……加藤次官談

【東京支局特電二十三日發】總督後任は依然として決定に至らない太田總督は辭表提出以來出張所にも一度も來ず、妙なものである、後任問題につき二十三日拓務省に加藤次官を訪へば語る

總選擧で總督問題は延びてゐたので今の所お話出來るまでに決つてゐないのだ、總督は親任官であるから閣議の決定事項ではない總理大臣が全責任を以て奏請するのであるから何時でも出來る閣議には後で非公式に諒解を求めるのである、併し二、三日中に發令になると云ふわけには行くまい

と語つてゐるが、政府の樣子を見るに總督更迭までには少くも向ふ一週間位後となるらしく、目下の所では三月一日ではないかと見られてゐる

太田總督の滯京延期か

更に十日間延期方御裁可の手續を執る

【東京二十三日發電通】太田總督の十日間の滯京期間は二十四日をもつて期限到來するが政府は未だ後任決まらざるため更に十日間の期間延期方御裁可の手續を執つた

軍縮會議討議の基礎たるべき日本案

我代表部から提出

【ゼネバ二十二日發電通】我代表部は軍縮[illegible]の要求に依り軍縮會議討議基礎たるべき日本案を二十二日午後零時半提出した内容左の如し

一、軍縮條約草案を討議の基礎として採用

二、締約若くは締約國外の一又は數國の條約不履行に依り生ずる脅威に對し與へうるべき保障

三、陸、海軍の縮小は要求の明瞭なる缺陷是正のため餘裕を存す

四、都市に對する空襲と一般市民に對する其他の攻撃を禁止

五、科學戰術兵器使用禁止

六、主力艦の噸數と備砲縮小

七、航空母艦現行協定噸數縮小

八、母艦以外の軍艦に飛行機發著裝備の禁止

九、八項協定成立せば母艦全廢

十、商船武裝と飛行機搭載裝備の禁止

この提案に對し外國側は航空母艦の禁止はこき新項目なるも二項はロシア支那に對する防衛必要を暗示したもの故日本の陸空軍縮小案は惡感を與ふとなしてゐる

軍縮本會議は廿三日から

【ゼネバ二十二日發電通】ヘンダーソン議長の發表に依れば、軍縮本會議は二十三、二十四兩日午前から開かれ、一般委員會首席全權等の演說の仕飛は二十四日午後より始めることになつた

第三次現地報告書壽府に到著

日本に對する惡感情更に增加か

【ゼネバ二十二日發電通】上海からの第三次現地報告書は二十二日發表さるることとなつたがその内容は第二次報告と同樣で日本に對する惡感情は更に增加すべく理事會の空氣緊張し來る三月三日の臨時總會開かるるまで理事會として[illegible]を試みるや疑問とさる

安達氏の復黨論又もや擡頭

總選擧に慘敗して

【東京二十三日發電通】民政黨は一敗地の窮底に陷み早くも黨内に安

太田總督と秦拓相と會見

上京中の太田臺灣總督は十六日秦拓相と會見する筈の所十七日に[illegible]された午前九時[illegible]會見をなした

（寫眞は會見中の太田總督（左）と秦拓相（右））

滿蒙新國家『大同國』と決定

行政委員會議で

【奉天二十三日發聯合】本日行政委員會議で新國家國號は「大同國」と決定した

極東の白系露人を○國が支持

軍事人民委員會宣言書

【モスクワ二十三日發電通】明日の赤衛軍創設十四年記念日に際し軍事人民委員會は左の宣言を爲す

『ソビエートの東西で武力干渉を計畫する者あり彼等は白系露人の集團軍組織を企ててゐる、而して極東の白系露人は○國の支持を受け極東のソビエート領土を窺つてゐる』

馬占山の就任式

【チチハル二十三日發電通】病氣を稱へられ再三豫定變更をした馬占山は本日漸くチチハル入りをなすことになり八百の衛兵を隨へハルビン經由午前十時到著し直ちに就任式を擧行した、午後より官民合同の新國家建設祝賀會に臨み新國家成立の經過と就任挨拶を爲す豫定である

馬占山狙擊さる

反吉林便衣隊に

【大連二十三日發聯合】馬占山は今朝哈爾賓で反吉林軍便衣隊に狙擊されたと報ぜらる

一面坡の匪賊日章旗を燒捨つ

内鮮人四百餘を掠奪

【ハルビン二十三日發電通】一面坡の匪賊軍溫旅長は日本人の生命財產は完全に保護すと言明せるも既に内地人八十五名、鮮人三百六十六名掠奪を受け日章旗は引卸され燒き捨てられてゐる

東北行政委員會

【奉天二十三日發電通】官銀[illegible]新國家の國名、年號、國旗、首都等に付き最後の決定をなす會議の具體的發表は東北行政委員長張景惠と[illegible]との間に決定を見たので行政委員會は二十四日開くこととなつた

多門○團の主力東支鐵道線に出動

村井○團到著を待ち

【ハルビン二十三日發聯合】多門○團主力は二十四日村井○旅團到著を待ち東支東部線に出動することになつた

ハルビンに皇軍派遣

【ハルビン二十三日發聯合】[illegible]に備へるため南部沿線の[illegible]兵隊と歩兵○○○隊○○隊を二十三日夜ハルビンに派遣するに決した

【長春二十三日發電通】東支東部線一面坡に於ける事態に鑑み第一[illegible]

敦化幾分不穩

【長春二十三日發電通】敦化は其後不穩となりしも[illegible]日本軍に依り[illegible]していたしと[illegible]してゐる

徵兵身體檢査五月中執行

適齡者の注意事項

本年度徵兵身體檢査は五月中に執行せられることとなつたが適齡者にして本島に於て檢査を受けんとする者は願書を二月末日迄に到著するやう在留地の郡、市、支廳を經て臺灣軍司令官に差出さなければならない、願書の生年月日は戶籍のものと一致するを要するから誤りのないやう注意を要する

檢査願を差出したる後に住所を變更せる場合は必ず在留地變更屆を差出さねばならぬ

受驗者にして疾病其他の事故に依り指定の期日に檢査を受け難き場合は速に事故不參屆を出さなければならぬ

疾病の場合は醫師の診斷書を其他の場合は憲兵又は警察官吏の證明書を添付せねばならない、不參屆を出したる者にして檢査期日迄に其事故が止みたる時は速に事故止屆を出さなければならぬ

突然事故突發し正規の手續をなす遑なきときは適宜の方法で不參の事由を申出で爾後正規の手續をなすを要す

在留地に於て檢査を受けない者は本籍地徵兵署に於て受けなければならない

尚兵役法施行令第七條の規定に依つて徵兵適齡未滿の者[illegible]現役を志願する者の身上明細書及び徵兵檢査願を[illegible]幹部候補生たることを志願する者の身體檢査願も必ず本籍地の市町村長のものを要とする

因みに本島に於ける檢査場は基隆、臺北、臺中、臺南、高雄、花蓮港の六ヶ所に於て行はれるが確定せる日時、場所は追つて通達書に依つて受驗者に通知されることとなつてゐる

ヒトラー氏を大統領候補に

獨逸國粹社會黨で決定

【ベルリン二十二日發電通】ヒンデンブルグ大統領の任期は四月滿了し三月その選擧が行はれることとなつたが國粹社會黨はヒトラー氏を候補者に立てることに決定した

畠山敏行氏臺灣電力の理事に任命

既報二十二日の臺灣電力會社の株主總會で理事に推薦された畠山敏行氏に對しては督府の認可指令があつて二十三日理事に命ぜられた

下級支那船員全部が下船

邦人船員と交代

密輸入も後を絶たう

【基隆電話】督府命令航路北支線の盛京丸、福建丸、長沙丸の三隻の乘組支那下級船員が上海事變突發後續々下船してゐる事は既報の如くで、大阪商船では盛京、福建の二隻は水火夫長、司廚長の内地人船員三名を殘し支那下級船員全部三十八名を内臺人船員と乘替せしめたが二十四日入港の長沙丸支那下級船員全部三十八名も場合によつては内臺人船員と乘替せしむる準備が出來てゐる、支那下級船員は多く上海に家族を置いてゐる所から三名とも上海[illegible]を經してゐるので長沙丸の分も其儘で交代せしめ從航の途次福州まで送つて下船せしむる筈で、交代した内臺人船員は内地人四分本島人六分の割である、南支那命令航路の福州丸、鳳山丸の二隻の支那下級船員は昨秋の香港上海事件を契機として全部下船し内地人船員と交代したが、これで三十餘年間下級船員は全部支那人を使つてゐた本島南北支那航路の運航は船長以下乘組員全部邦人を以てさるることとなつた、そのため其際に居たルンペン海員百餘名が救はれ又支那下級船員の常習となつてゐる密輸入も後を斷つて南支航海に出沒してゐる海賊も船員全部が勇敢な邦人なるを恐れ今後は寄りつかないだらうと云はれてゐる

藤崎特務曹長榮轉

臺北憲兵分隊藤崎特務曹長は澎湖島憲兵分隊長に榮進、二十四日午前十時二十分臺北驛發赴任することとなつた

偽造傳票で藥品を詐取

内地行きの旅費欲しさに

數日前臺北市新起町山陽堂へ大和堂の店員と稱する者が臺北市大平町大和堂藥房の傳票を持參してワカビン其他の藥品百五十圓程の物を詐取しやうとしたが山陽堂の店員に怪しまれ目的を果さず逃走した、犯人はやがて南署の手に逮捕されたが此の者は臺北市綠町一の八七王金順（二〇）といふ使用人であるが内地行の旅費を得るためわざわざ大和堂藥房の取引先から印を偽造し、藥品を詐取してゐたものであつて、臺北市本町の資生堂は同樣手段でサツカリン外合計五十九圓四十錢の藥品を詐取された

内地十餘ヶ所で今春博覽會

東京と金澤の二ヶ所に本島は參加か

内地における博覽會、共進會の開催は頗る旺盛を極めこの三月から四月にかけて開催するもの十餘ヶ所を算してゐる、總督府に是非とも參加してくれと出品や出張を以て交渉して來てゐる主なるものだけでも

▲金澤市主催産業と觀光の博覽會四月十二日から六月五日まで

▲第四回發明博覽會（東京）三月二十日から五月十日まで

▲福島縣商工會議所主催特產品展覽會三月から四月の間に開催

▲岡山市主催岡山觀光博覽會四月一日より五月十日まで

▲[illegible]市主催市政記念產業博覽會四月二十日から五月十日まで

▲福島縣平町主催、昭和產業博覽會四月一日から五月十日まで

右のうち總督府が參加して臺灣事情の宣傳、産物の紹介をなさんとするものは經費の關係上先づ金澤、東京の二ヶ所位らしく開催期の切迫に伴ひ、當局では督府首腦部の決定を見た上決裁を經て特設館の建設、出品物の蒐集等をなすべく大いに準備を進めてゐる

自殺を企てて五日目に生返る

カルモチンを嚥んで

臺銀獨身宿舍の怪事件

江戶川亂步でも書きさうな探偵小說その儘の怪事件――しかもナンセンス味たつぷりの出來事が臺北市内に起つた、臺北市南門町の臺銀獨身宿舍にゐる出納課勤務の山口登（三）（假名）は最近非常に憂鬱らしい態度を見せてゐたので友人連が心配してゐた所、十八日から突然行方不明になつた、銀行にも出勤しないし、勿論宿舍にもゐない、そこで隣の

宿舍に ゐる友達が部屋に入つて手掛になるものはないかと調べたところ押入れの中からカルモチンの一瓶と短刀が二振出て來た、しかもカルモチンの瓶は一つとも空になつて居り、一振の短刀には血痕がベツトリと附いてゐるその上廊下にも生々しい血痕が附著してゐるので、いよいよ自殺[illegible]

とにかくと南署に屆け出たので南署からは係官が出張して極力行方を搜査したが皆目分らない、淡水河邊りへでも

投身し たのではないかとあつて極秘裡に搜査を續けたが全く手掛りがなかつた、するとそれから五日間を經過した二十二日の朝になつて行方不明の本人が土と血にまみれた儘の姿で、のこのこと床下から現はれ出たのを隣室にゐる同僚が發見し再び大騷ぎとなり早速應急手當を加へると共に南署に屆け出たので係官が取調べると山口は最初カルモチンを嚥んだ後短刀で咽喉を刺して自殺を企てたが死に切れず、苦悶中人の來る氣配がするので慌てて床下に潛り込んでゐる中昏倒した

その儘 人事不省に陷り五日の間眠り通したが未だ命があつたと見えてポツカリと眼を覺まして見ると自分は床下に寢てゐるのでノコノコはひ出したところを發見されたものである

不敬書類を市役所に郵送

臺北州高等課では極秘裡に犯人嚴探

二十一日[illegible]

本島人少女が奇特な獻金

惡罵を浴びながら戶別訪問して募集

近來に稀に見る奇特な少女……臺北市大宮町八十五番地何氏視女郭氏汝（一七）は早く父を失ひ兄の働きで辛うじて一家の生計を立ててゐるに拘らず、二十二日飛行機獻納獻金として十六圓三十錢の寄附方を在鄉軍人會大宮班長に申出た

右の奇特な 行爲を聞き知つた北署高等係は調査の結果右金額は郭氏汝少女が血潑じぼつて募集した金である事を判明した、卽ち汝は先月紙上で滿洲上海事變を知り女ながらも國家のために働かねばならない事を決意した時に在鄉軍人の飛行機獻金募集があつたので大宮町の福田在鄉軍人班長と相談の末比較的豐富な本島人部落で獻金の募集に努め一部不心得なる本島人より

「おまへは日本人の走狗だ」

「日本人の妾になつたんだね」

等の惡罵を

甘受し て根氣よく各戶を訪問し、十錢、二十錢の小金をかき集めたものであるとの事である、而も汝は公學校時代より模範少女として近隣の評判も良く常に公學校に出入して社務を手傳つてゐたと云ふ本島人婦人界に稀に見るけなげな少女であつたのでその善行を表彰すべく在鄉軍人會で目下研究中であると

未亡人が三千圓獻金

亡夫の遺言を守って

故夫の三千圓を兵器獻納資金として獻金したいと藪口町の町委員を經て軍經理部へ獻金手續をした婦人があつたので經理部では此の奇特な婦人の行爲に感動したが、右は市内藪口町三の三〇石黑すゑといふ未亡人であることが判明した、すゑさんは十數年前夫を失くしたのであるが國家のために何か盡せとの亡夫の遺言を堅く守つて此の行ひに出でたものであると

獻金

兵器獻納資金として臺北市新起町一ノ一 吉村春吉 新起町一ノ四五田村[illegible] 本町、[illegible]山父[illegible]

西門町二ノ三内藤武次、西門町三丁目[illegible]次郎の五氏はいづれも十圓づつ、本町四丁目[illegible]時[illegible]氏及び同[illegible]中一同は三十圓づつを兵器獻金として取次ぎ方二十三日臺北市役所に依頼した

小公學校入學志願締切日

臺北市内各小公學校に於て四月の新學期に入學せしむべき兒童の入學出願は二月末日限りであるが未だ出願せざる向は至急出願せられ度いと

米國一の飛行船

突然飛出す

【レークハースト二十二日發電通】アメリカ一の飛行船アクロン號は二十二日試驗飛行を行ふ爲め格納庫より引出して居る時突然地上勤務員の手を離れて飛出し一度空中に舞上つた後墜落、下部の安定盤を破壞した、幸ひアクロン號操作員は遭難を免れた

村橋氏送別音樂會

臺北高校學友會音樂部では、二十七日午後七時半より帝大音樂部と共同して村橋昭彥氏の送別音樂會を開催する、當夜の曲目は

▲ベートーヴェン作 ピアノトリオ▲ベートーヴェン作 作品第一 ▲モオツアルト作 作品第二十八▲第四ヴアイオリンコンツエルト▲シウベルト作 作品第二十六 ロザムンデのバレーミユージク

因みに入場券は日東樂器商會、新高堂、小塚樂器店等で配布するが二錢切手封入の上高校音樂部へ申込まれてもよいと

民謠舞踊一行

基隆、新竹へ

民謠舞踊の一行は二十二日限りで臺北榮座の公演を終つたので二十四、五兩日は基隆座に二十六日は新竹で開演する筈

大橋毅氏逝く

明治二十八年七月渡臺以來本島教育事業に盡瘁した大橋毅氏は先般來新榮町二丁目の自宅にて病氣療養中の所藥石效なく二十三日午後一時逝去した、氏は總督府學務課勤務中本島初等教育に關する初規程の基礎を作る上に與つて力あり、最後は大正九年高雄州教育課長を拜命學事方面に力を致した教育界に功勞多き人であつた、尚葬儀は二十四日午後四時西本願寺別院にて施行する由

山口前視學官教育部長拜命

名古屋に赴任

前臺灣總督府視學官山口[illegible]知氏は曾て缺員中であつた名古屋市教育部長（年俸四千圓）を去る十九日付拜命、此程東京より赴任した

羅馬法王使節近く來臺

東京駐在羅馬法王使節エドワード・ムーニー氏は秘書一名を伴ひ二

林長二郎原作主演（主婦の友連載小說）
前篇（新入社）[illegible]
[illegible]
俺も男だ 鼠賊忍術噺
世界館 晝夜二回

[illegible]プロダクシヨン特作○新興キネマ提供
嵐寛壽郎 鈴木澄子 岡島艶子 北岡よし江 主演
[illegible]太郎
この姉を見よ……天下の武士
河合菊三郎、久野あかね主演
芳乃館 晝夜二回

漢文臺灣日日新報

關上海事件閣議決定
首相參內請得御批

二十三日東京電。上海事件所關。對聯盟並列國。要決定方針。廿三日重要閣議。午前十時開會。乃芳澤外相。則說其對聯盟理事會議長之答書。求爲承認。荒木陸相。大角海相。各將上海事件經過。詳細報告。外相亦補足。於是政府關于事件目的。外交的。今後對策。交換意見。高橋藏相其他閣僚。各有發言。至午後一時。空氣猶極緊張。一旦休憩。食後繼行檢討重要案件。及決定。二時四十分閉會。三時二十分。參內謁聖。將情上奏。請得御批。

兩三日中重要經費
奏請諮詢樞府

二十三日東京電。政府近爲三閣財政上緊急處分。支出重要經費。爲此兩三日中。設法奏請諮詢樞密院云。

陸相訪藏相議增兵
並遣次官會海、外相

二十三日東京電。軍部以第十九路軍背後。有蔣介石系軍在。事已明白。昨夜首腦部會議。決定增兵。荒木陸相。二十三日午前。使杉山次官。與大角海相。芳澤外相。交換意見。九時十時。自訪高橋藏相。求諒解經費問題。十時出席閣議云。

政友壓倒的大多數
議會史可特筆

二十三日東京電。總選舉結果。與黨政友會。眞想壓倒的大勝利。獲得三百二名。自大正九年原內閣當時。獲得二百八十三名以來。爲最高記錄。實我議會史上所未曾有。野黨民政黨。常誇二百七十名絕對多數。至此僅餘百四十六名。政民之間。差百五十餘名。如原前鐵相。中村前議長以下。陸續落選。野黨陣營。慘澹不堪。究爲政友豫定計畫以上。殊如高崎。鹿兒島兩縣。福岡三區。愛媛二區。岡山一區。和歌山一區。兵庫三區。京都三區。岩手二區。到處全勝。民政僅於若槻總裁島根一區。得守從來地盤云。

北停車場裝甲車
向我總領事館猛射
敵彈頻落義意艦

二十三日上海電。敵軍于北停車場。所備裝甲車。將八吋砲向我總領事館猛射。彈丸踰過電信局。領事館屋上。于黃浦江碇泊中美國旗艦意國軍艦周圍。頻々落下。

江灣鎭敵軍逆襲
兩次均遺屍敗走

二十三日上海電。江灣鎭敵軍。昨夜得一個大隊增援。午後十一時及今朝三時兩次。逆襲我第二線。兩次均激戰約一時餘。敵軍慘敗退却。遺棄死骸。

昨日激戰敵多死傷
死體累々無數

二十三日上海電。昨日戰鬪。華兵負傷者中。收容于租界內病院者。三百五十名以上。以外後送者約一千餘。戰場遺棄死體累々無數。計不下二千。

江灣方面飛行機
低空飛行壯烈擊敵

二十三日上海電。昨日江灣方面戰鬪效果。要因我飛行機及砲兵之威力。特殊如飛行機之活動。尤見壯烈演各種妙技。敢于敵前五十米低空。對敵密集兵。機關銃等猛擊。光景極壯烈。

中央全體會議
廣東派亦決出席

二十二日北平電。孫科。李文範等廣東派中央委員等。因見蔣介石汪兆銘。對日變爲強硬態度。乃決定出席洛陽中央全體會議。

該規定適用無前例
中國或再求適用十六條

二十三日壽府電。上海事態擴大。聯盟空氣極度惡化。恐中國或因之。要求適用規約第十六條制裁規定。然該規定。尙無適用之前例。聯盟對中國一致。若提出此要求時。其將如何辦理。似費苦心。大部聯盟國。以適用第十六條之際。則總會全部之行動。須有權威及實力之意見。其有力聯盟國。理事會不徒爲勸告。而無所爲。則聯盟陷于困難立場。而危其存立。遂考慮有效方法。

在滬英人不須引退
英國外務省發表

二十二日倫敦電。英國外務省發表。若砲彈落下英人居留地。經有準備避難地下室或避難所。目下在留英人。不須引退。

南京華兵
移動下關
輸送上海歟

二十三日東京電。某所接電。二十二日朝來。南京城內中國軍隊。移動下關者三千。似將輸送上海方面。

○團司令部
砲下督戰

二十三日上海電。小野○團長。二十三日朝。令○○本部由○○○。進出○○○米突。于猛烈砲火之下。督勵前進。

後郭家宅
突破敵軍

二十三日上海電。敵于今朝五時。在江灣鎭中間後郭家宅附近。集中主力。我軍爲中間突破。于午前九時。以重砲。野砲猛射。目下（午前九時）激戰中。

我海軍機爆擊時
多數敵兵打上空中

二十三日東京電。某所接電。海軍飛行機。與○○驅逐艦。于濃霧散後之二十二日午後。對吳淞敵密集部隊。加以爆擊砲擊。殊如吳淞鐵橋附近之爆擊時。多數敵兵。打上于空中。實見此狀之陸軍部隊。士氣益振。

休戰調停
未再提議
英國關滬案

二十二日倫敦電。關上海事件。據外務省公報。英國尙未執休戰調停再提議。

三次報告書到壽府
對我國更增惡感

二十二日壽府電。上海第三次現地報告書。二十二日發表內容。與第二次報告同樣。對日本更增惡印象。理事會空氣緊張。至來三月三日開緊急總會。理事會果沈默與否。殊爲疑問。

促學良出兵滿洲
國府將伐獨立政府
陳部長發表意見

二十三日上海電。在上海國民黨中央執行委員。電命張學良。督促此際起兵。回復滿洲。同時在南京實業部長陳公博。發表國民政府。近將對滿洲獨立政府。派遣討伐軍意見。

關新國家將來進展
關東軍石原參謀意見骨子
陸軍中央部大體亦以爲然

二十三日東京電。二十二日。對陸軍首腦部報告之關東軍石原參謀意見具申骨子如左。大體中央部。亦以爲然。

一、新國家將來雖如何進展。非日本所可干與者。須以好意期待。

一、匪賊跳梁。於我權益並僑民脅威殊甚。將來爲此關係。日本亦須協力。

一、爲達成該目的。要當置三個師團及鐵道守備隊。

一、在滿帝國諸機關之統一。勿論爲必要。新國家對日方針全就緒。暫時以現制。然望其事態之推移。

一、依懸案解決利益。勿爲一部資本家獨占。[illegible]。須爲新國家之力。徹底的統制。

手段。外相芳澤氏。爲出席聯盟總會。擬于二十二日赴壽府。

豆粕暴騰
基隆港交
一圓四十九錢

本島需要豆粕。一期作用。十一月以來。已輸入百六七十萬枚。尙殘有七、八十萬枚。然二期作。既若手植稻。漸入需用期。中豆粕相場。俄然暴騰。基隆港面交。唱至一圓四十九錢。此暴騰原因。係銀塊起價。又薩州事變。登場極少。且油房賣出減少。故豆粕暫時。保持一圓三十錢臺。一面消費者爲此高價。全然不採辦。而目前難期待低廉云。

時評

○內地總選舉。政友三百二名。民政百四十六。其他中立革新。及安達派。無產黨。十八名耳。○衆議院議員。定員四百六十六名。政友所得之數。殆占三分二。比之原內閣當時。尙多二十名。濱口內閣之二百七十名。又何足論哉。○濱口內閣當時之絕對多數。至今不過二年餘。一變幾至其半數以上。當時之全盛。亦極化之頃矣。○或曰。濱口井上兩氏死。安達氏去。亦其慘敗之一因。以吾觀之。所與國民公約者。無一實行。如標榜非募債。不增稅。而卒敢行之。謂敗於政策。不亦宜乎。○經濟不況。民窮不堪。能生之。能安之。是爲善政。是爲王道。苟或反是。縱有儀秦之辯。何以塞國人悠々之口也。○町田氏。承故井上氏之後。而爲選舉委員長。乃將其大敗之咎。歸諸政府與黨組織的彈壓。天下人。其誰信之。○朝野兩黨勝負之數。截然分明。本島官界灰色人物。亦應早決其去就。以安與論。○佐々木博士。及湖南內務大官。先時曾揭議論。希望國民愼選。觀此次所選結果。勿論有關於兩黨政策。然亦要於選舉人。政治思想之發達者。○島人於此次總選。刺激極深。希望自治權。參政權者。隨處頗多。但其先決問題。在施公民教育。奈尙遲々未行何。

姦夫無狀毆傷本夫
被提出種々告訴

高雄州鳳山郡仁武庄新莊子人。吳文玉。月之二十日午後四時頃。因事往仁武訪友。午後五時歸家。却見同所人陳朝。與妻吳胡氏去。年三十四。在床上。爲不義之事。立速下臺。由於事場逃去。文玉一時大怒。叱責其妻。朝膽敢復入吳宅。用竹棍向文玉背後亂打。文玉全身負傷。不能抵抗。立卽呼救。幸隣人制住。文玉被毆。負治療要二週間重傷。遂昇入鳳山公醫院治療。一面作成姦通。家宅侵入。傷害罪狀。提出于警察課。翌二十一日午前九時。一對姦夫姦婦。已被許傳巡查。縛到郡衙留置。目下由河野許英兩刑事。嚴重取調中云。

一朝野鴛鴦拘郡審問

造霧社蕃人
永久的財產
獎植桐與葉杉

臺中州理蕃課。爲霧社蕃土地分配。並獎植桐與葉杉。仍爲蕃人永遠財產。台田勸業技師。去十八日往霧社。實地調査。二十日下午二時。歸至能高郡役所。所議如何解決。欲作彼等永久財產。獎勵植林。欲速進行以現在霧社公學校隣農業指導所。充爲苗圃。使蕃人自行栽培云云。

本日放送

臺北放送局。本二十四日午後八時四十分。放送臺北永樂座王雲峰氏之說明。有同局專屬管絃團伴奏。藝題爲聯華影片公司特作桃花泣血記。主演者爲阮玲玉。金焰。劇旨爲貧女與富男戀愛結果如何云。

野鴛鴦送檢

新竹郡香山庄番子坡九二會芳才。年二十八。與同郡湖口庄鳳山崎字資斗屋人劉某之妻劉吳氏十妹。年二十。往來有素。被夫探知。告訴在案。新竹郡警察課。對野鴛鴦。去二十二日。捕入官裡。究辦中。日送檢察局。

銷往沖繩縣方面
臺灣茶復見全盛
日華事變以來華茶入口杜絕

沖繩縣。每年需要茶。約百萬圓以上。皆採辦內地綠茶。中國茶。臺灣茶。爲下級茶之消費地。然自歐戰當時。中國茶。被臺灣茶所逐。未幾。撤廢奢侈品關稅。恐復被中國茶奪去。爲是一年。臺灣茶不過移出六、七萬斤。當日華事變發生以來。中國茶輸出于沖繩縣者。殆告杜絕。於是臺灣茶。復見全盛。現在移出同縣之大稻埕茶商。有榮興。仲記。文裕其他二軒。目下非茶期。故僅採辦昨年殘茶而已。現臺灣茶共同販賣所在庫品有五千二百三十斤。不久將爲一掃。而本年度豫想移出可得十萬斤以上。當業者間。皆欲乘此機會活動。努擴張販路云。

香港形勢復惡化
華人停止直接行動
山下一家慘殺案
眞犯難逮捕

香港二十二日渡邊本社特派員發。一二三日來。香港形勢復惡化。余親察市內之時。亦一回受中華人毆罵。形勢險惡。在通衢之伊藤雜貨店。二十一日被中華人數名。由自動車上。擲入泥泥之菜頭。香港總督章利亞爵。美利氏。自昨年九月。邦人山下一家。遭慘殺以來。對此兇行者。嚴重取締。由警視廳。特貸與斧銃與邦僑。使其攜帶。若遇有暴行者。許無防發砲。又[illegible]家犯人。警視廳。自事件發生後。拘嫌疑者十三名。悉以證據不十分放還。結局眞犯人難逮捕云。

井上班長
請纓美舉

新營郡下兵器獻金募集優良。井上警班長。及岩本分會長。向各戶勸募。金額超過豫定數倍。井上氏目睹。[illegible]

楠木伐倒
壓死腦丁

[illegible]三十八。去二十二日午前九時。在距大湖郡蕃地洗水山第十三號腦寮下約五丁地點。爲採製腦原料。伐取楠木。木倒被壓死。

竹州社會教育
巡回講演

新竹州社會教育巡回講演會。二十日。在新竹郡新埔公會堂。二十一日。在竹東郡北埔公學校開催。辯士爲臺北梅廷國語練習會陳清波氏。又二十二日午後二時。在中壢公會堂。辯士爲塚本新竹高女校長。同日午後一時。在竹南公學校。大木新竹中學校長爲辯士。各開講演會。二十八日午前十時。假大溪公會堂。二十九日午前十時。於桃園公會堂。招聘宗田臺北第二高女學校。三月五日午後一時。在苗栗公學校。三月六日午後一時。在南湖公學校。聘延臺北晉伏堂師教師道鴻潘氏[illegible]開催云。

工藝品振興
座談會
在商品陳列館

殖産局商工課。爲開第二回副業講習會。招聘商工省國井。中山兩講師。乘兩氏來臺機會。于臺北講習最後日。卽來二十七日下午一時。在商品陳列館。開工藝品振興座談會。出席者。兩講師以外。官廳有殖産局長。中田商工課長。馬場技師。原口調査課長。西村稅關檢査課長。大移川敎授。高商武內坂田敎授。松井刑務所長。瀧波工業學校長。尾崎秀眞。小池州主事。高石屬。佐藤技手。市中村勸業課長。原田屬等。及民間當業者及實業家。約三十名云。

深耕豫選成績

新營郡新營庄主催。深耕豫選競犁會。去二十二日上午十時半起。在郡下附會社太子宮農場莊園跡實施。首由沈庄長。述開會辭。次野津審査委員長。對競技上注意。出場者二十三名。分爲三回。至下午二時頃終了。野津審査委員長。報告成績後。由沈昆山氏。對左記入賞者。授與賞品並訓話。一等陳鎰（姑爺）二等陳論（太子宮）三等李自在（太子宮）三等林丁安（姑爺）四等李極（太子宮）四等沈明（坤寮）四等趙其[illegible]

沙鹿信組
臨時總會
改選理監事

沙鹿信用組合。去二十一日。午後三時。在公會堂開臨時總會。因分黨派。各自數日前。奔東走西。故此番得出席者一百七十五名。委任狀百八十五名。先由議長。宣告改選心得。次則反對派蔡某。欲提起前議案。不得通過。一時議論紛々。嗣有言由郡守指名如何。蔡派必要票選。延至七時餘。監督官全部退席。後選二十名代表者。待翌日投票與議長相商。後向當局申請。乃閉會云。

復有外人奇術師
騙取找錢逃去
終被北署捕住

昭和五年十二月。有荷蘭人。騙取找錢事件。爾來是種犯罪根絕。不圖去二十一日午後六時。北署管內。復有同樣犯罪。被害者爲市內太平町三丁目七十七番地三世界近隣某雜貨店。同時刻。有舉動可疑之外人一名。入店內。購買第二兩切二箇。牛乳小罐一箇。計三十九錢。出十圓紙幣一枚。令找九圓六十一錢。一轉瞬間。而置在其傍之十圓紙幣一枚。竟爲竊逃而去。乃稟報北署。北署刑事係。由清水警部指揮之下。刑事部長以下。刑事全員。徹夜搜査市內各旅館。至同日午後十二時。始査知爲宿在市內西門町二丁目六番地吉川下宿之白耳義人太科（年五十六）。而爲然其時犯人。已早逃去。北署岸澤。陳兩刑事密査。至二十二日午前四時。始於入船町三丁目七十二番地淡海樓發見其住。[illegible]

竹州茶戶統計

竹州最近製茶戶數七、八七〇戶。前回統計七、六五八戶。增加二一二戶。栽茶面積三六、九五二甲八八厘。比前期增加九、三四一甲六三厘。製茶產額一、八七九、四八九斤。價格二〇八〇、八二九圓。比前年減產八一〇、八三七斤。金額減一三九九、九四三圓。此因茶價暴落。茶農不甚關心製茶使然云。

小松造林場
雜木焚失

嘉義市紅毛埤小松造林場。去二十一日午前九時。突然發火。至午後零時半始息。延燒造林二甲餘。損失雜木五百圓。原因目下調査中。

鳳郡下聯合
壯團檢閱
畢開運動會

旣報高雄州鳳山郡下聯合壯丁團檢閱式。去二月十九日午前八時起。開于鳳山公園。豫定是日臨監官大串警務部長代理。來賓多數列席。壯丁團一千[illegible]。總員千三百五十名。時刻一到。各團整列後。[illegible]

翰墨因緣

▲臺南市錦文吟社承辦之五社春季聯吟會。經如旣報於去二十一晚三時。假同市明治町醉僊閣旅亭開會。本會會員四十餘。新豐。新化。會文。北門四郡來賓五十餘名。定刻到時主賓列席後。由陳瑞如氏報告開會後。次述概況。次說來賓祝詞。次擬題首唱。春宵燈七律寒韻。次唱燕脂五絕一先。首題推王則修。陳春林。次題推王大峻。鮑梁臣四氏爲詞宗。六時交卷。錄呈詞宗評閱。發榜後分贈賞品。至同夜十一時頃散會。

鹿港
區委員會

當街區委員會。去二十日午前九時。開於會議室。與會者四十三名。先行納稅表彰式。前期分一等者張森外一名。二等者黃瓜外一名。三等者黃秀實外二十六名。後期分一等者許題外一名。三等者黃秀實外二十八名。乃移入諮示事項。[illegible]

南投
定期種痘

當街定期種痘施行日程。大略如下。二月二十二日。大有口。打鐵厝全部。場所公會堂。二十三日。菜市頭。頂厝全部。場所同上。二十四日。新興。和興全部。場所和興派出所。二十五日。當街各小公學校。二十八日。埔厝派出所。二十九日。草港尾派出所。三月二日。頂番婆派出所。[illegible]

增發車輛

鳳山高旗自動車株式會社。對于二十三日間。下鳥松管內八庄地。府王帝巡境。鳳山楠梓間線路。該會社增加乘合自動車[illegible]臺。貸切車數臺云。

元宵鬧熱

去年財界不況。各種商販多受打擊。當地雖在山間。難較都市。猶遜一籌。亦有門可羅雀之嘆。昨二十日。値古曆元宵。各商店鋪。顧客疊來。雖比諸常年。未能並論。且士女如雲。一時亦差強人意。村女娥眉。一時家園秀。或禮佛焚好香。或穿燈賞得子。觀其服飾。或尙時新。或循舊制。參差不齊。頗覺鬧熱也。

北港
畜產總會

北港郡。北港街畜產改良組合。定月二十三日。午前九時起。假北港街役場樓上。會議室。開定期總會。報告年度內事業狀況及收支決算。並附議昭和七年度計畫事業豫算。

視察畜產

北港郡畜產改良組合聯合會。此回組織畜產視察團。欲往員林。豐原。桃園。臺北中央研究所等處。視察員爲各街庄畜產組合員中熱心者。約二十名內外。訂自二月二十五日出發。三月一日歸來。前後豫定六日間。

健康診査

南投街自有兒童健康相談所以來。未嘗專好成績。幾於有名無實。者番街當局傾注於是。特請督府派名醫士檢診。去二十七日。有臺中醫院小兒科醫長山本博士。初回來投。午後一時起。在街役場。應一般之便。以後月定二次來投。逢十必到。初回出場受診小兒共廿二人受同博士指導後。頗感滿足云。

鳳山
祝賀優勝

既報一月十九日之鳳山郡下壯丁團檢閱式。[illegible]

詩壇

送吾堂市村博士北歸　次天隨博士韻　臺南　西川　[illegible]

[illegible]

瀛社擊鉢吟

送別詩律中央一聯　[illegible]

春泥　七絕眞韻
詞宗　[illegible]

左七古　[illegible]
馬蹄一蹴滑來頻。[illegible]燕苦辛。憫煞杏花村外路。扶筇顚蹶踏春人。

右七晃　炎
霏々細雨滑行人。造化鈞生萬物新。回首洛陽花錦地。落紅點々總成泥。

左八夢　梅
東風蕩々燕巢新。鴻爪留痕感舊因。絕好雨絲紅板路。香泥輕染繡鞋春。

右八晃　炎
點々落花繡錦茵。屐痕印透板橋津。等閒識得尋春趣。那管游々沾却人。

右九左十四　知　雲
料峭東風雨又頻。踏青莫負好芳辰。乾坤土木無蒐凈。足跡春來又一新。

右十金　士
花徑桃蹊爪跡新。飛鴻鴻印作香塵。淤泥浸道無風雅。沾染芬芳亦可人。

臺日案內

醫院　月桂齒科醫院　[illegible]

旅館　臺南館　[illegible]

洋服　[illegible]

服地と寢地　逢壩　[illegible]

壯丁團服地と庭布類　[illegible]